MonsterTV2

USER'S GUIDE

モンスターTV2
ユーザーズガイド

SK-MOTV2
Version1.0

http://www.sknet-web.co.jp

ユーザーズガイド目次

ご注意

1. 本製品および本書はエスケイネット株式会社の著作物です。
   本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2. 本製品および本書の内容は改善のため予告なく変更する場合があります。
3. 本製品を運用した結果の他への影響に関して、弊社では一切の責任を負いかねますので御了承の上ご使用ください。
4. 本製品は「外国為替および外国貿易法」に基づき日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5. 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込まれて使用されるように意図されていません。
   これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障などにより、人身事故、　火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
   設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災炎症対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6. 本製品は日本国内仕様です。
   本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
   また、弊社は本製品に関して日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりませんのであらかじめご了承ください。
7. お客様は本製品、またはその使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
8. テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。
   これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
9. 弊社はお客様が上記に記載されている諸条件のいずれかに違反された場合、いつでも本製　品のご使用を終了させることができるものとします。
10. 本製品のハードウェア、ソフトウェアを解析および変更することを禁じます。
11. 本製品および本書の内容について、不備やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

はじめに

このたびは、MonsterTV2をお買い求めいただき、
まことにありがとうございます。
本商品は最新のビデオ技術を駆使して開発した商品です。
多彩な機能が盛り込まれていますので、
パソコンテレビライフが充実したものになると思います。
製品をご使用になるにあたり、
本書に従って正しくセットアップを行ってください。

MonsterTV2の機能と特徴

・プログレッシブ・オーバーレイ・テクノロジー対応
・720x480 ドット・フルモーションキャプチャ
・キャプチャ中のフルモーション / フルスクリーン表示
・表示画面をアイコンサイズからフルスクリーンまで自由に変更可能
・S ビデオ・コンポジットビデオからの外部入力可能
・タイムシフト再生
・ピクチャー・イン・ピクチャー表示
・録画ファイルサイズの自動設定機能
・MPEG1/2 フォーマットビデオキャプチャ
・NTSC/CATV フルレンジ 63ch/ 地上波対応
・音声ステレオ 2ヶ国語対応
・録画スケジュール予約機能
・iEPG 録画予約機能対応
・ロープロファイル対応（ロープロファイル用 PCI ブラケット付属）
・高画質静止画キャプチャ（三次元 Y/C 分離補正アルゴリズム）
・ステレオ FM ラジオ機能搭載（WMA 形式録音 / スケジュール録音対応）
・Ulead VideoStudio 6 SE DVD 付属
※ Ulead 社製品に関して詳しくは同社のホームページをご覧ください。

パッケージ内容物の確認

お買い上げいただいた製品パッケージ内に、
下記のものが含まれていることをご確認ください。
製品には万全を期しておりますが､万一欠品などお気づきの点がありましたら、お手数ですが、お買い上げいただいた販売店もしくは弊社サポートセンターまでご連絡ください。

MonsterTV2 基盤本体
リモコン本体
USB接続リモコンレシーバ
ロープロファイル用PCIブラケット
AV接続用コネクタケーブル
Sビデオ/コンポジットビデオ変換コネクタ
オーディオケーブル
デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM
MonsterTV2 ユーザーズガイド（本書）
保証書/ユーザー登録はがき

動作環境

・CPU
Intel PentiumⅡ/PentiumⅢ/Pentium4/Celeron
AMD Athlon/Athlon XP/Duron
基本TV/Videoオーバーレイ表示
Intel PentiumⅡ 500MHzと同等、またはそれ以上のCPU
MPEG2 4Mbps VBR 480×480ドットキャプチャ
Intel PentiumⅢ 500MHzと同等、またはそれ以上のCPU
MPEG2 8Mbps VBR 720×480ドットキャプチャ
Intel Pentium4 1.4GHzと同等、またはそれ以上のCPU

!上記数値はお使いの環境などにより使用できない場合があります。

・メインメモリ128MB以上

・8MB以上のメモリを搭載し、
オンスクリーンオーバーレイに対応している800×600ドット

・16ビットカラー以上が表示可能なAGPビデオカード

・サウンドカード

・CD-ROMドライブ（※アプリケーションインストール時）

・UltraDMA66/100以上のハードディスクドライブ

・空きPCIスロット（※バージョン2.1以降）

・空きIRQ(※他のデバイスと共有すると正常に動作しない場合があります）

・Windows 98SE/Me/2000/XP

・Direct X 8.0a以上必須

!上記すべての環境で動作を保障するものではありません。

MonsterTV2のセットアップ

MonsterTV2を下記の8つのステップでセットアップします

ステップ 1	MonsterTV2の取り付け
ステップ 2	MonsterTV2の各種配線
ステップ 3	DirectXのインストール
ステップ 4	ドライバのインストール
ステップ 5	インストール後の確認
ステップ 6	アプリケーションのインストール
ステップ 7	アプリケーションの設定
ステップ 8	アプリケーションの操作

ステップ 1 MonsterTV2の取り付け

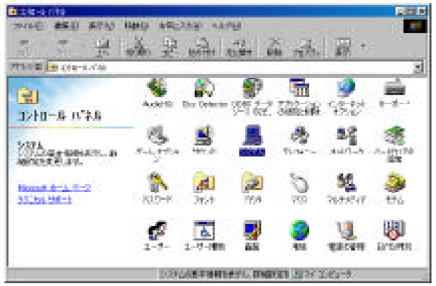
IRQの確認

MonsterTV2をご使用いただくには、空きIRQ（割り込み）が1つ必要です。
以下の手順でIRQを確認してください。

00～15 までの IRQ がすべて使用されていると、MonsterTV2 が正常に動作しない場合があります。
使用していないデバイスを取り外すか無効にするなど、IRQ の空きを作ってください。
お使いのパソコンによっては BIOS で設定できる場合もあります。
デバイスの取り外しや設定方法については、お使いのパソコン、
またはマザーボードなどの取り扱い説明書をご覧ください。

・Windows 98SEの場合

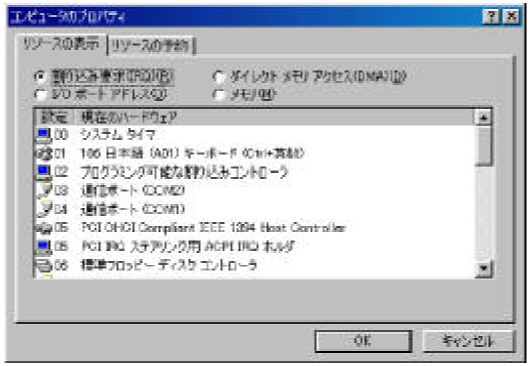
1. ［スタート］→［設定］→［コントロール　パネル］→［システム］をダブルクリックします。



2. ［システム］→［デバイス　マネージャ］→［プロパティ］をクリックします。



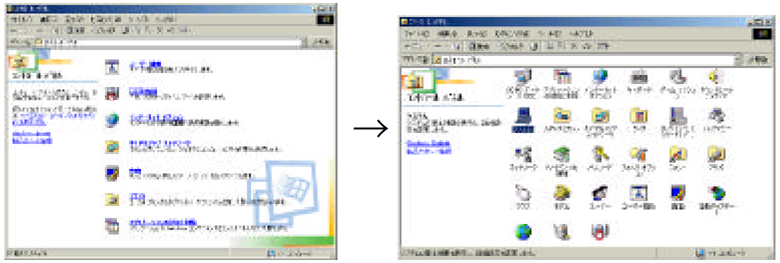
3. ［リソースの表示］タブの「割り込み要求(IRQ)」のラジオボタンをチェックします。



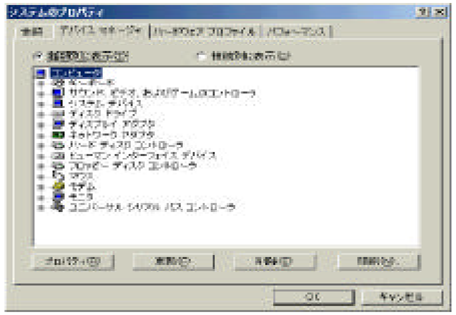
4. 00～15 までの番号で、空いている番号があることを確認してください。

• Windows Meの場合

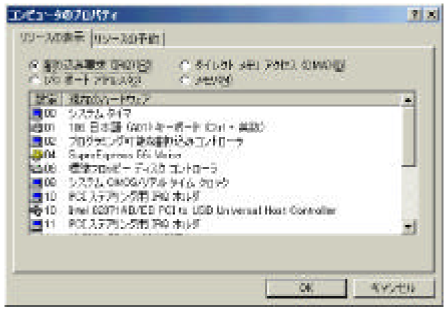
1. ［スタート］→［設定］→［コントロール　パネル］→［すべてのコントロール　パネルのオプションを表示する］の項目をクリックします。



2. ［システム］→［デバイス　マネージャ］→［プロパティ］をクリックします。



3. ［リソースの表示］タブの「割り込み要求（ＩＲＱ）」のラジオボタンをチェックします。

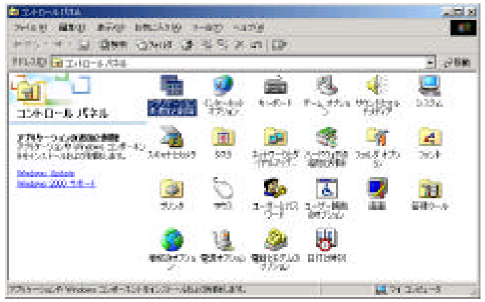


4. 00 〜15 までの番号で、空いている番号があることを確認してください。

ステップ 1 MonsterTV2 の取り付け
IRQ の確認

• Windows 2000の場合

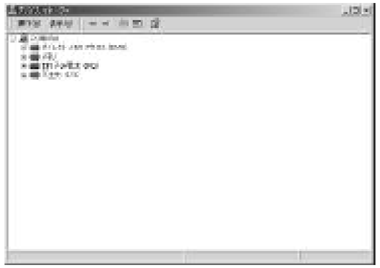
1. ［スタート］→［設定］→［コントロール　パネル］→［システム］をダブルクリックします。



2. ［デバイス　マネージャ］→［表示］をクリックします。



3.　[表示] のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



4.　「割り込み要求(IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されている IRQ を表示します。



5.　00 〜 15 までの番号で、空いている番号があることを確認してください。

• Windows XPの場合

1.　[スタート] → [コントロール　パネル] → [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックします。

2.　[システム] → [ハードウェア] → [デバイス　マネージャ] → [表示] をクリックします。



3.　[表示] のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



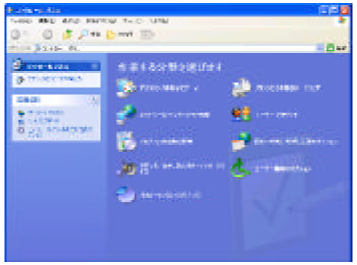
4.　「割り込み要求(IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されている IRQ を表示します。



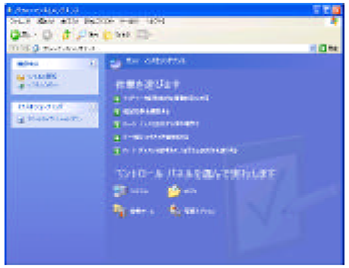
5.　00 〜 15 までの番号で、空いている番号があることを確認してください。

• Windows XPの場合

1.　[スタート]→[コントロール　パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス] をクリックします。



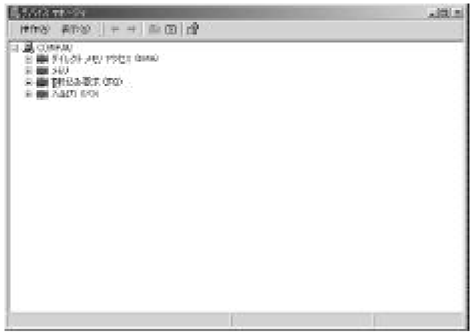
→



2.　[システム]→[ハードウェア]→[デバイス　マネージャ]→[表示]をクリックします。



3.　[表示]のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



4.　「割り込み要求(IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されている IRQ を表示します。



5.　00 〜 15 までの番号で、空いている番号があることを確認してください。

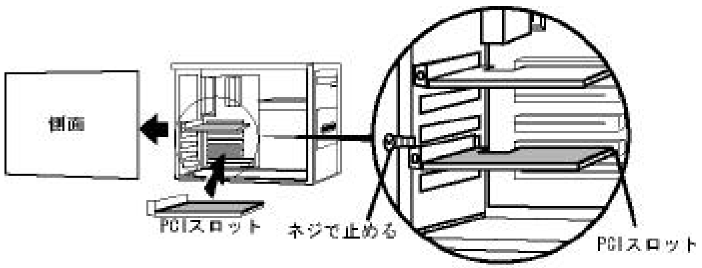
00 〜 15 までの IRQ がすべて使用されていると、MonsterTV2 が正常に動作しない場合があります。
使用していないデバイスを取りはずすか無効にするなど、IRQの空きを作ってください。
お使いのパソコンによってはBIOSで設定できる場合もあります。
デバイスの取り外しや設定方法については、お使いのパソコン、またはマザーボードなどの取り扱い説明書をご覧ください。

MonsterTV2の取り付け

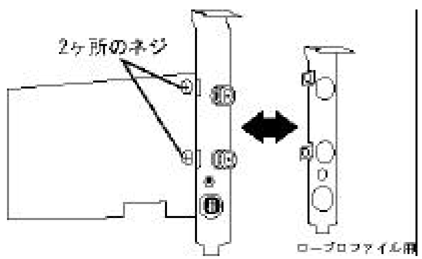
お使いのパソコンのPCIスロットにMonsterTV2本体を取り付けます。
MonsterTV2 は省スペースパソコンでも使用できるロープロファイル対応です。
ロープロファイルのPCIスロットで使用する場合は、付属のロープロファイル用PCIブラケットに交換してください。
パソコン本体のカバーの取り外しなどの手順は、お使いのパソコン、またはパソコンケースに付属している取り扱い説明書を参照してください。

! 本製品は精密機器です。
強い衝撃や微弱な静電気で致命的なダメージを受ける恐れがあります。
作業前はできるだけ梱包されていた静電防止用の袋から出さないようにしてください。
作業の前にパソコン本体の電源ユニットなど、未塗装部分に触れて身体の静電気を逃してください。

1. Windows を終了し、パソコンの電源をオフにします。
2. パソコンの電源ケーブルを取りはずします。
3. パソコンのカバーをはずし、MonsterTV2 本体を PCI スロットに挿入します。



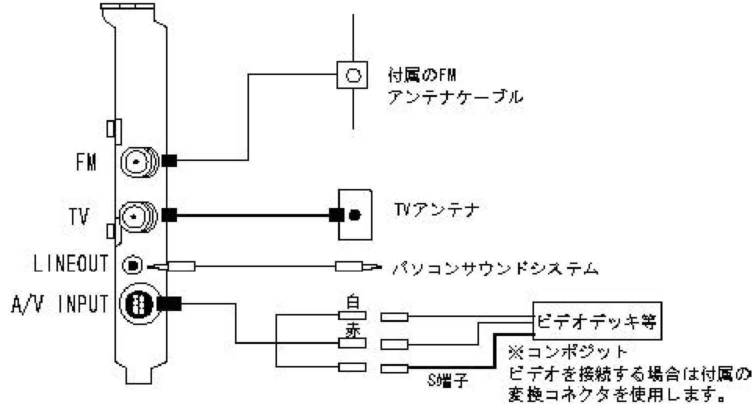
※ロープロファイルパソコンの場合、付属のロープロファイル用 PCI ブラケットに交換して挿入します。



4. PCI スロットに挿入した MonsterTV2 をスロットに固定し、パソコンのカバーを取り付けます。

ステップ 2 MonsterTV2の各種配線

下記を参照してMonsterTV2の各種ケーブルを接続します。
テレビアンテナを接続するケーブル、および外部装置の接続ケーブルは別途ご用意ください。



1. MonsterTV2 のテレビアンテナコネクタに TV のアンテナを接続します。

! F 型端子の TV アンテナコネクタをご使用いただくくと確実に接続することができ、オーディオケーブルの取り付けの際にも邪魔になりません。

2. オーディオケーブルを接続します。
3. AV ケーブルを接続し、ハンディカムやビデオデッキなどの外部装置を接続します。
4. リモコンレシーバを USB ポートに接続します。
5. 電源ケーブルをパソコンに接続します。

! ビデオや DVD などの外部装置から録画する場合、一般に市販されている映画などには不正コピー防止のためコピーガード機能があるので、録画することはできません。

以上で MonsterTV2 の接続が完了しました。
Windows を起動し、ステップ 3 に進んでください。

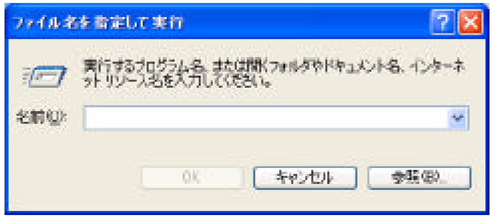
ステップ 3 DirectXのインストール

DirectXのバージョン確認方法

MonsterTV2 を使用するには、お使いのパソコンに DirectX8.0a 以降がインストールされている必要があります。
現在インストールされている DirectX のバージョンがわからない場合は、下記の手順でインストールされている DirectX のバージョンを確認してください。

1. パソコンを起動します。

2. [スタート]→[ファイル名を指定して実行 (R)]をクリックします。

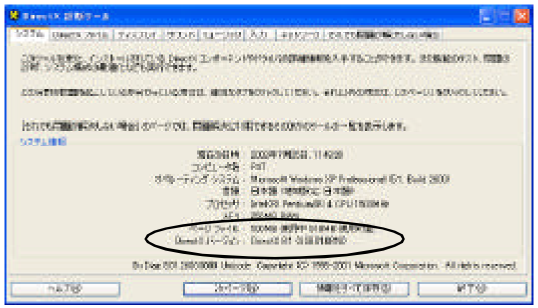


3. 「名前 (O):」のテキストボックスに以下のようにキーボードから入力します。

   dxdiag

4. [OK]をクリックします。

5. 表示される「DirectX 診断ツール」の[システム]タブの「DirectX バージョン:」の項目で現在インストールされている DirectX のバージョンを確認できます。



DirectXのインストール

お使いのパソコンに DirectX8.0a 以降がインストールされていない場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードしていただくか、または付属のデバイスドライバ / アプリケーション CD-ROM の "DirectX" フォルダ内のインストーラを使用して、アップデートしてください。
フォルダ内には DirectX8.1 セットアッププログラムが用意されています。
Windows 98SE/Me の場合は "DX81jpn.exe"、Windows 2000 の場合は "DX81NTjpn.exe" をダブルクリックしてインストールしてください。



また、お使いのビデオドライバが DirectX8.0 以降に対応しているか確認し、必要な場合はドライバをアップデートしてください。

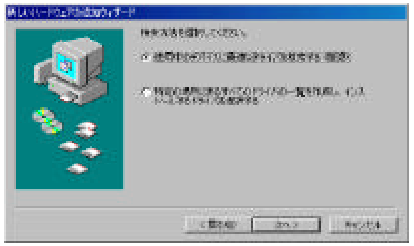
ビデオドライバに関してはお使いのビデオカード、またはパソコンの販売元にお問合せください。

ステップ 4 ドライバのインストール

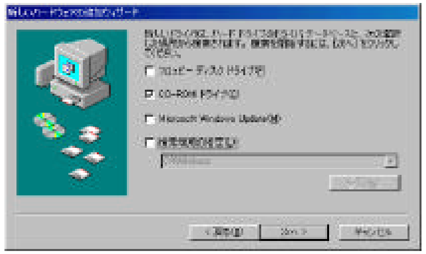
お使いのパソコンにMonsterTV2のドライバをインストールします。
MonsterTV2 の取り付け後、Windows を起動すると自動的に新しいデバイスを認識します。
各OSごとの手順に従って、ドライバをインストールしてください。

Windows 98SEへのインストール

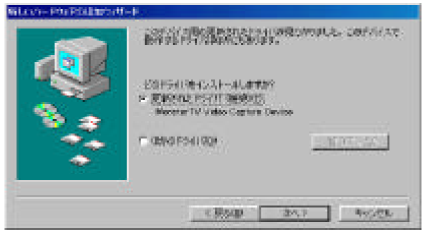
1. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動するので、付属のデバイスドライバ / アプリケーションCD-ROM をパソコンにセットし、[次へ] をクリックします。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、[次へ] をクリックします。



2. 「CD-ROM ドライブ」をチェックし、[次へ] をクリックします。



3. 「更新されたドライバ」をチェックし、[次へ] をクリックします。



4. 下の画面が表示されるので [次へ] をクリックします。



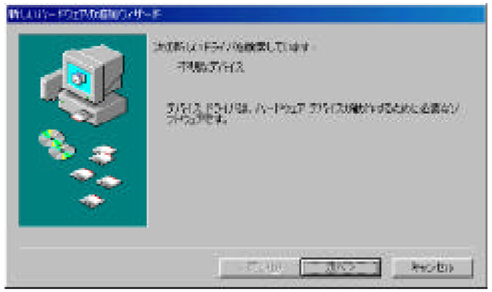
※途中で下の画面が表示された場合、Windows 98SE の CD-ROM をパソコンにセットし、画面の指示に従って操作してください。



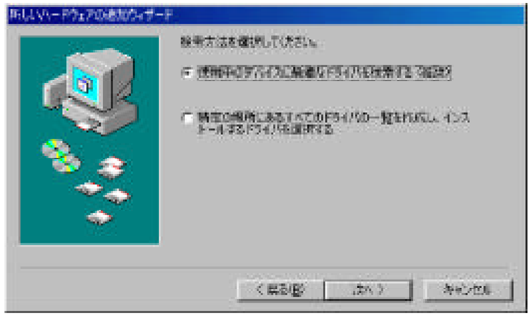
5. 下の画面が表示されるので [完了] をクリックします。
続けて次のドライバをインストールします。



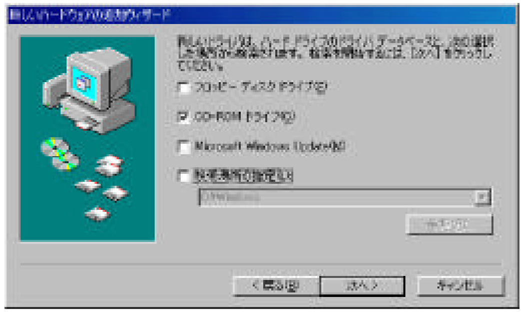
6. 次のデバイスが認識されます。[次へ] をクリックします。



7. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、[次へ]をクリックします。



8. 「CD-ROM ドライブ」をチェックし、[次へ]をクリックします。



9. 下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



10. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



以上でインストール完了です。ステップ 5 に進んでください。

Windows Meへのインストール

1.　「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動するので、付属のデバイスドライバ / アプリケーション CD-ROM をパソコンにセットします。

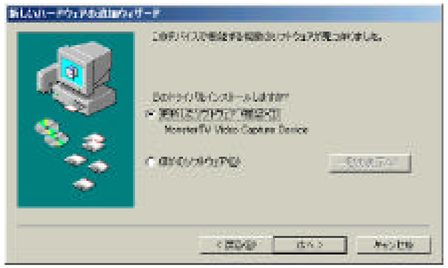
「ドライバの場所を指定する」をチェックし、[次へ] をクリックします。



2.　「リムーバブル　メディア（フロッピー、CD-ROM など）」をチェックし、[次へ] をクリックします。



3.　「更新したソフトウェア」をチェックし、[次へ] をクリックします。



ステップ 4　ドライバのインストール
Windows Me へのインストール

4.　下の画面が表示されるので [次へ] をクリックします。



5.　下の画面が表示されるので [完了] をクリックします。
続けて次のドライバをインストールします。



6.　次のデバイスが認識されます。
「ドライバの場所を指定する」をチェックし、[次へ] をクリックします。



7. 「リムーバブル　メディア（フロッピー、CD-ROM など)」をチェックし､[次へ]をクリックします。



8. 下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



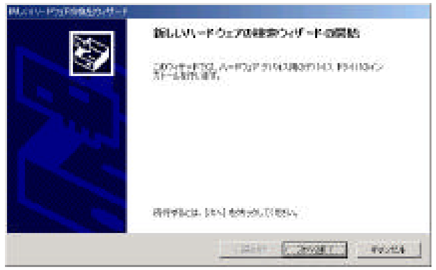
9. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



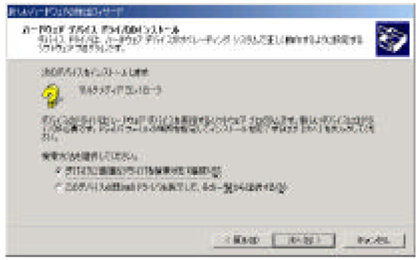
以上でインストール完了です。ステップ 5 に進んでください。

Windows 2000へのインストール

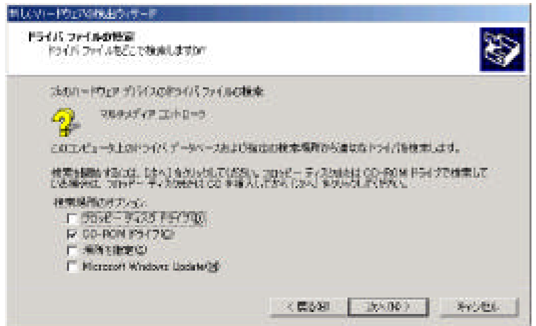
1. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、付属のデバイスドライバ / アプリケーションCD-ROM をパソコンにセットし､[次へ]をクリックします。



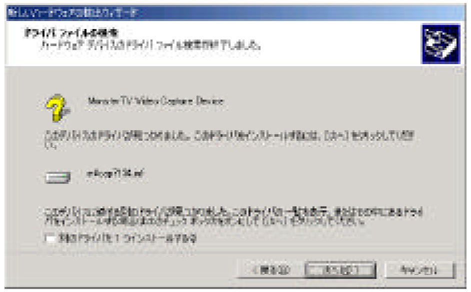
2. 「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし､[次へ]をクリックします。



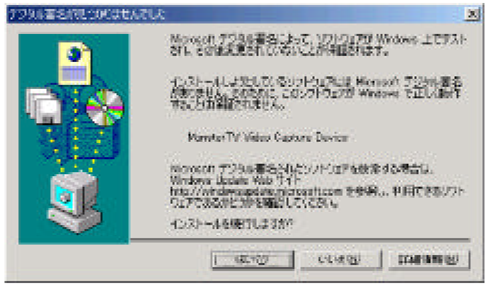
3. 「CD-ROM　ドライブ」をチェックし､[次へ]をクリックします。



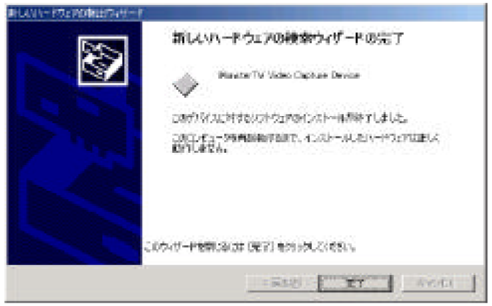
4. 下の画面が表示されるので [次へ] をクリックします。



5. 下の画面が表示された場合、[はい] をクリックします。



6. 下の画面が表示されるので [完了] をクリックします。

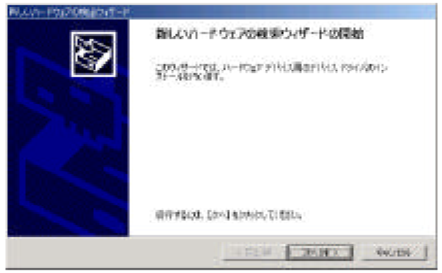


7. 下の画面が表示されますので [はい] をクリックしてパソコンを再起動します。

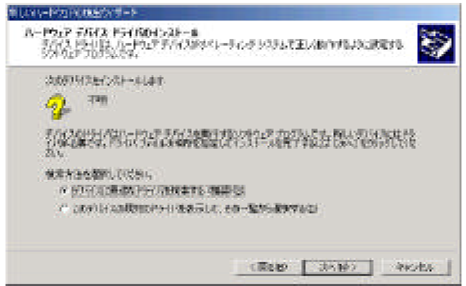


再起動後に続けて次のドライバをインストールします。

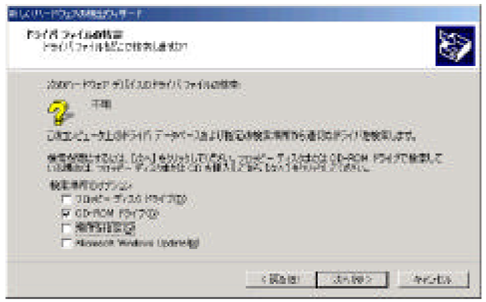
8. Windows が起動すると、次のデバイスが認識されます。[次へ] をクリックします。



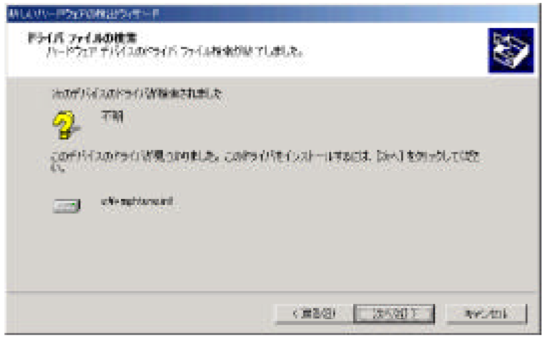
9. 「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、[次へ] をクリックします。



10. 「CD-ROM ドライブ」をチェックし、[次へ]をクリックします。



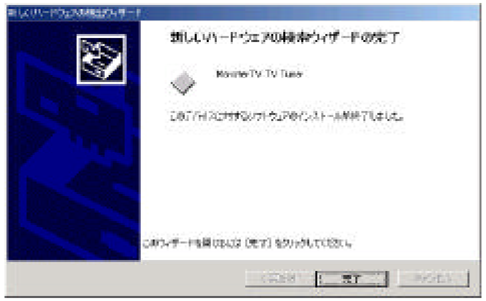
11.　下の画面が表示されるので[次へ] をクリックします。



12.　下の画面が表示された場合、[はい] をクリックします。



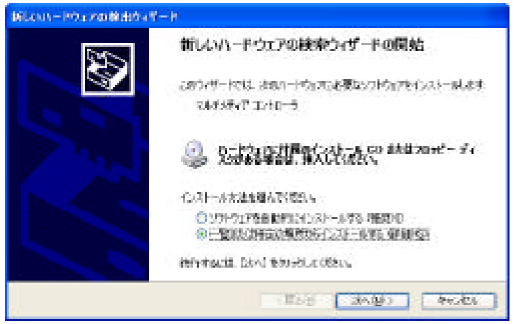
13.　下の画面が表示されるので[完了] をクリックします。



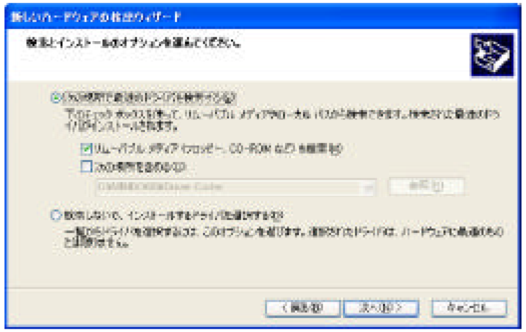
以上でインストール完了です。ステップ　5 に進んでください。

Windows　XPへのインストール

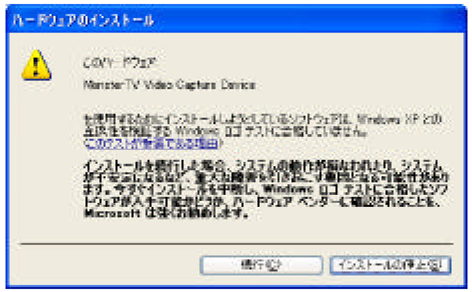
1.　「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックします。
付属のデバイスドライバ / アプリケーション CD-ROM をパソコンにセットし、[次へ] をクリックします。



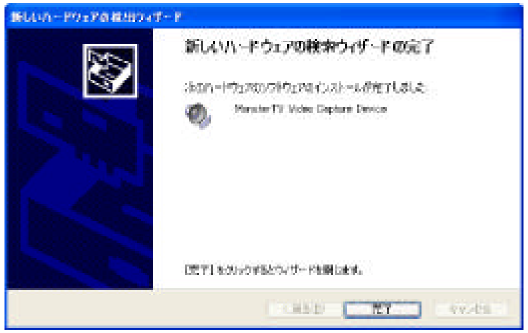
2.　「リムーバブル　メディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索」をチェックし、[次へ] をクリックします。



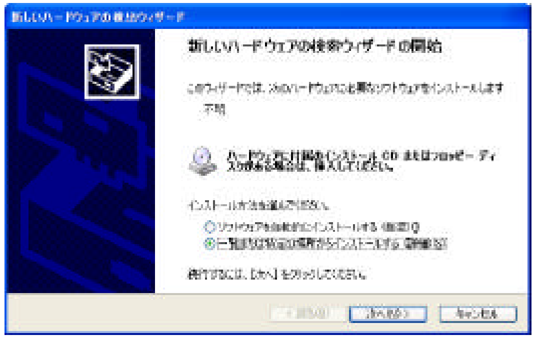
3.　下の画面が表示された場合、[続行] をクリックします。



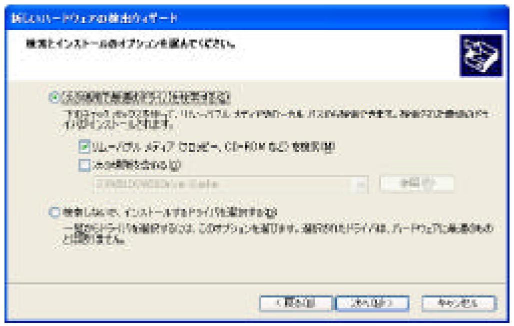
4.　下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。
続けて次のドライバをインストールします。



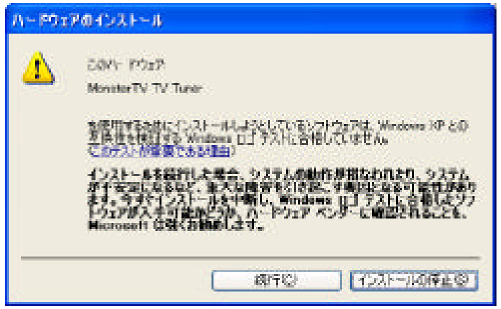
5.　次のデバイスが認識されます。
「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックし、[次へ]をクリックします。



6.　「リムーバブル メディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索」をチェックし、[次へ]をクリックします。



7.　下の画面が表示された場合、[続行]をクリックします。



8.　下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



以上でインストール完了です。ステップ 5 に進んでください。

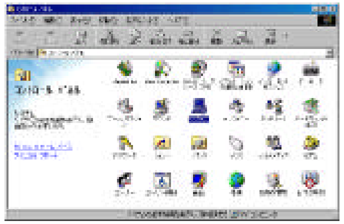
ステップ 5 インストール後の確認

ドライバの確認

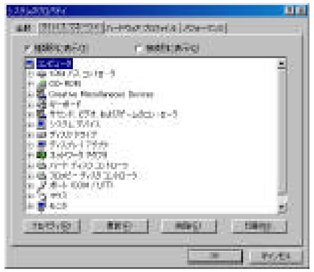
MonsterTV2 のドライバが正常にインストールされているか確認します。

Windows 98SEでの確認

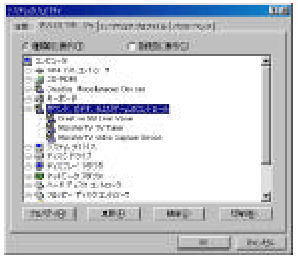
1. ［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］→［システム］をクリックします。



2. ［デバイス マネージャ］タブをクリックします。



3. ［デバイス マネージャ］タブの「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。

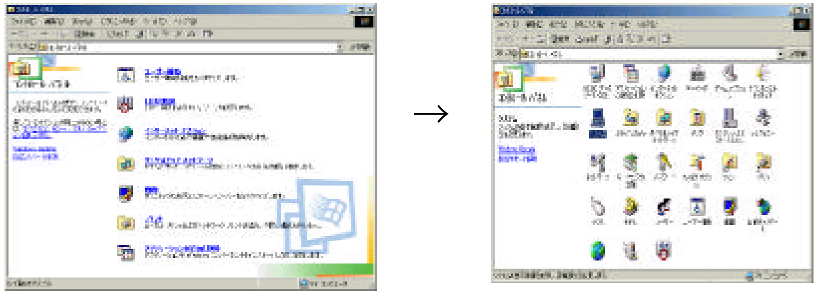


ここに「MonsterTV TV Tuner」および「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

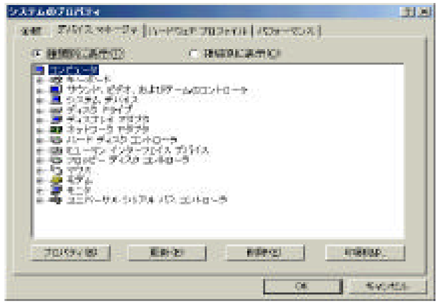
ステップ 5 インストール後の確認
ドライバの確認

Windows Meでの確認

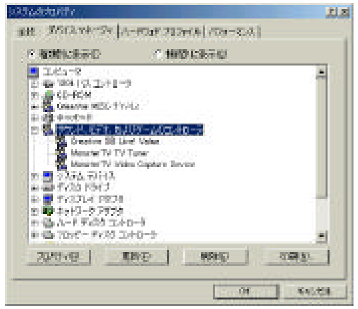
1. ［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］→［すべてのコントロールパネルのオプションを表示する］の項目をクリックします。



2. ［システム］→［デバイス マネージャ］タブをクリックします。



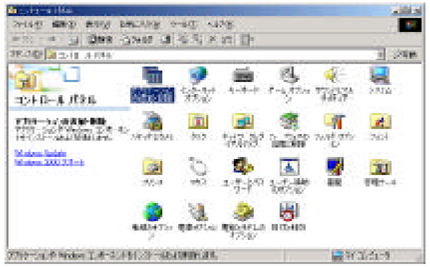
3. ［デバイスマネージャ］タブの「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



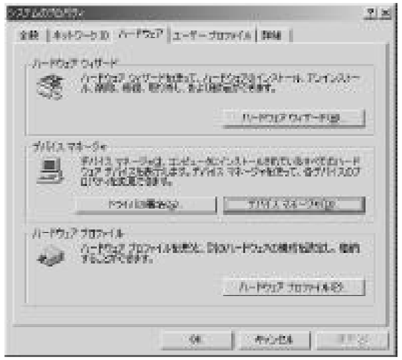
ここに「MonsterTV TV Tuner」および「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

Windows 2000での確認

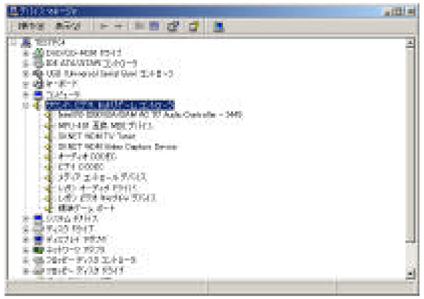
1.　[スタート]→[設定]→[コントロール　パネル]→[システム]をクリックします。



2.　[ハードウェア]タブ→[デバイス　マネージャ]をクリックします。



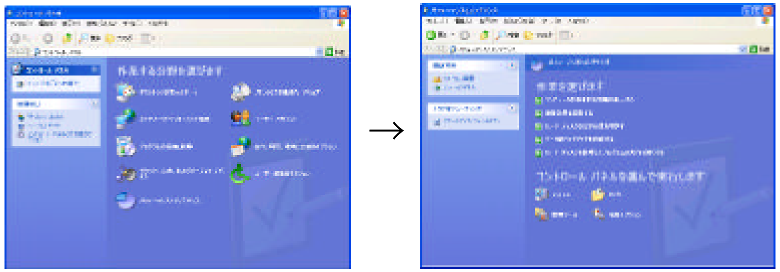
3.　[デバイス　マネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



ここに「MonsterTV TV Tuner」および「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

Windows XPでの確認

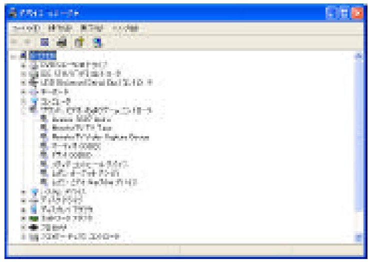
1.　[スタート]→[コントロール　パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2.　[システム]→[ハードウェア]タブ→[デバイス　マネージャ]をクリックします。



3.　[デバイスマネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



ここに「MonsterTV TV Tuner」および「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

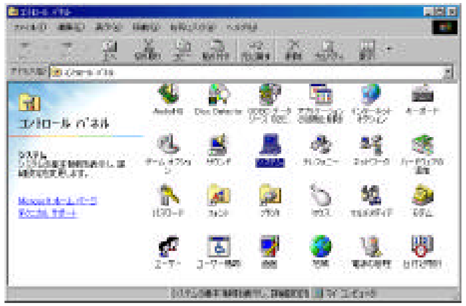
ハードディスクのDMA設定の確認

ハードディスクの DMA の設定を確認します。
DMA の設定がされていないと、キャプチャしたファイルでコマ落ちなどが発生する場合があります。

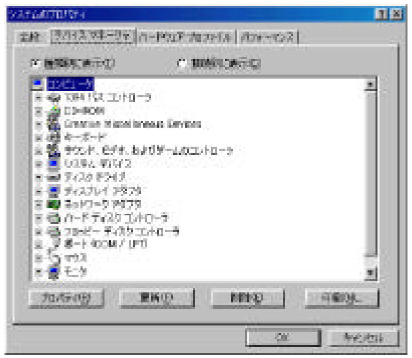
※お使いのパソコンのハードディスクが DMA 転送に対応している必要があります。
※下記の手順は一般的な設定方法について説明しています。
　お使いのパソコンのハードディスクが DMA 転送に対応していても、ドライバによっては、以下の手順での確認、設定ができない場合があります。
※デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンの環境によって異なります。
※これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコン、またはハードディスクの販売元にお問合せください。

Windows 98SEの場合

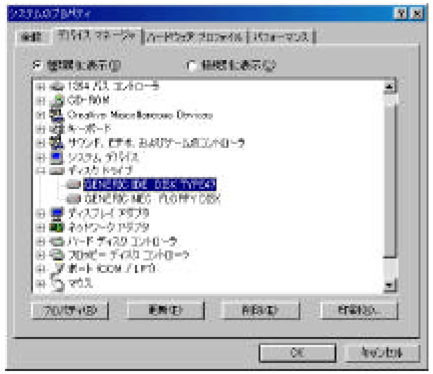
1.　[スタート] →[設定] →[コントロール　パネル] →[システム] をクリックします。



2.　[デバイスマネージャ] タブをクリックします。



3.　「ディスク　ドライブ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



4.　「GENERIC　IDE　DISK」の項目をダブルクリックし、「設定」タブをクリックします。



※ハードディスクが複数ある場合は、この項目が複数あります。

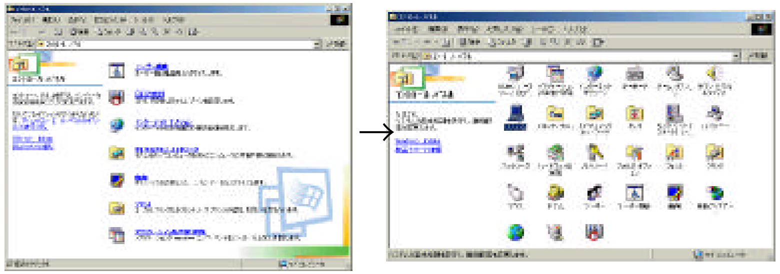
5.　「オプション」の項目の「DMA」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。

チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

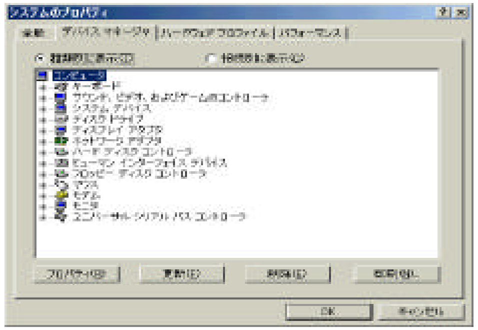
6.　ハードディスクが複数ある場合は、他のハードディスクも同じ手順で確認します。

Windows Meの場合

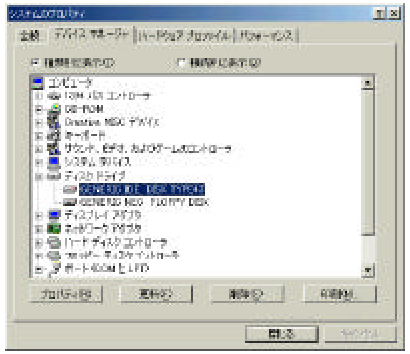
1.　［スタート］→［設定］→［コントロール　パネル］→［すべてのコントロール　パネルのオプションを表示する］の項目をクリックします。



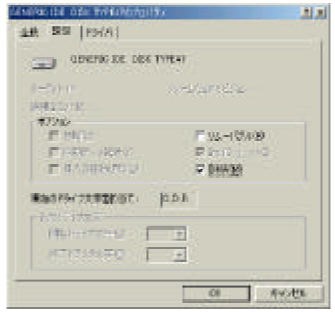
2.　［システム］→［デバイス　マネージャ］タブをクリックします。



3.　「ディスク　ドライブ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



4.　「GENERIC　IDE　DISK」の項目をダブルクリックし、「設定」タブをクリックします。



※ハードディスクが複数ある場合は、この項目が複数あります。

5.　「オプション」の項目の「DMA」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

6.　ハードディスクが複数ある場合は、他のハードディスクも同じ手順で確認します。

Windows 2000の場合

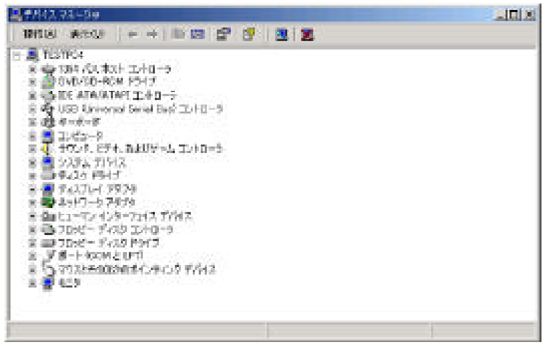
1.　［スタート］→［設定］→［コントロール　パネル］→［システム］をダブルクリックします。



2.　［ハードウェア］タブ→［デバイス　マネージャ］をクリックします。

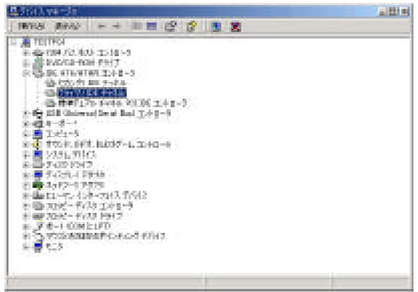


3.　「IDE ATA/ATAPIコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



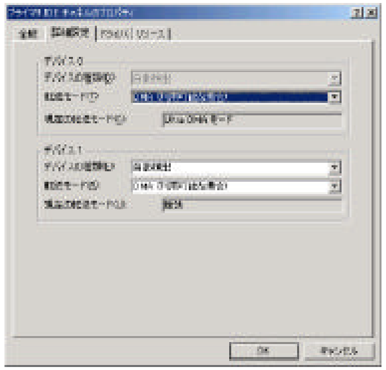
ステップ　5　インストール後の確認
ハードディスクDMA設定の確認

4.　「プライマリ　IDE　チャネル」の項目をダブルクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



5.　「デバイス 0」の項目の「転送モード」の設定が「DMA（利用可能な場合）」になっていることを確認します。
設定されていない場合は、プルダウンメニューから「DMA（利用可能な場合）」を選択します。

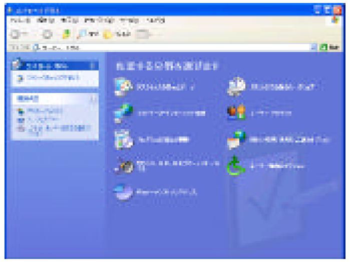
ハードディスクが複数ある場合は、と「デバイス　1」の項目でも同じ設定を行なってください。



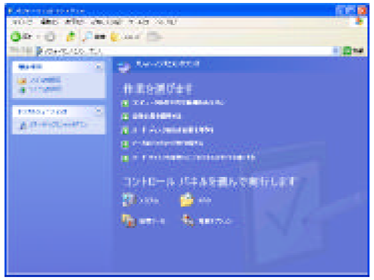
6.　必要に応じて、「セカンダリ　IDE　チャネル」も同じ手順で確認します。

Windows XPの場合

1.　[スタート]→[コントロール　パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



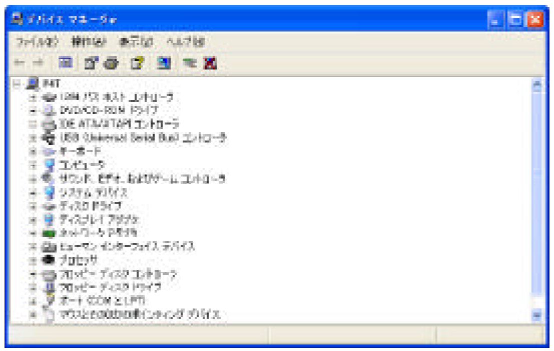
→



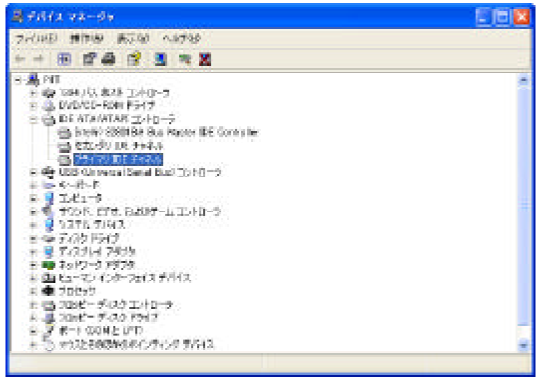
2.　[システム]→[ハードウェア]タブ→[デバイス　マネージャ]をクリックします。



3.　[デバイス　マネージャ]の「IDE ATA/ATAPI コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



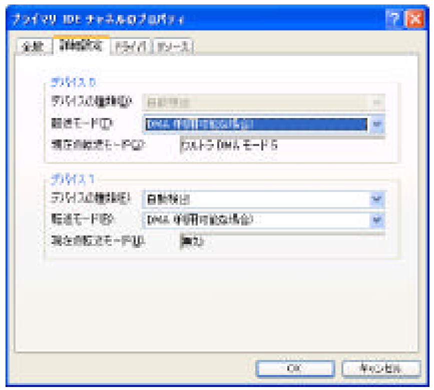
4.　「プライマリ IDE　チャネル」の項目をダブルクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



5.　「デバイス　0」の項目の「転送モード」の設定が「DMA（利用可能な場合）」になっていることを確認します。

設定されていない場合は、プルダウンメニューから「DMA（利用可能な場合）」を選択します。

ハードディスクが複数ある場合は、と「デバイス　1」の項目でも同じ設定を行ってください。



6.　必要に応じて、「セカンダリ IDE　チャネル」も同じ手順で確認します。

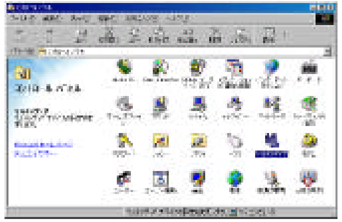
サウンドの設定の確認

MonsterTV2が音声の録音を行うためのサウンドデバイスの設定を確認します。

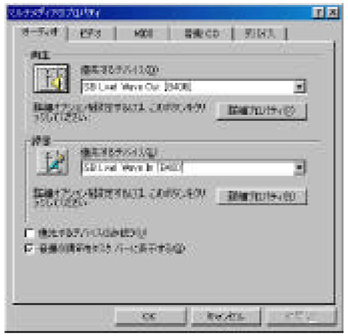
※下記の手順は一般的な設定方法について説明されています。
お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによっては、以下の手順での確認、設定ができない場合があります。
※デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによって異なります。
※これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコン、またはハードディスクの販売元にお問合せください。

Windows 98SEの場合

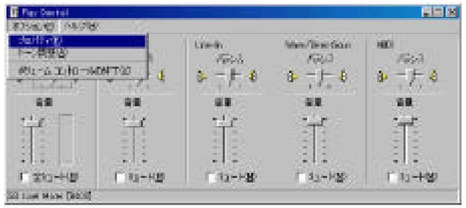
1. [スタート]→[設定]→[コントロール パネル]→[マルチメディア]をクリックします。



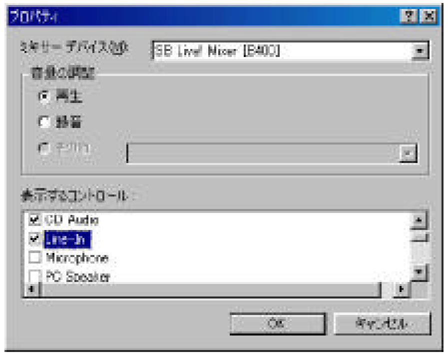
2. [オーディオ]タブをクリックし、「再生」の項目にあるアイコンをクリックします。



3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、[オプション]→[プロパティ]を クリックします。



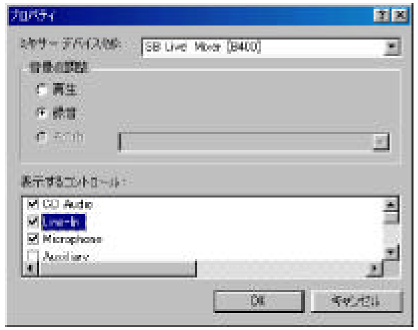
4. 「表示するコントロール」のリストから「Line-In」のチェックボックスがチェックされていることを確認してます。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. [OK]をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「Line-In」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

6. 再度、[オプション]→[プロパティ]をクリックします。

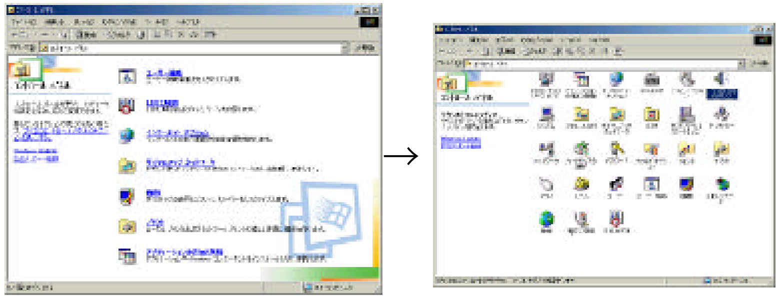
7. 「音量の調整」の項目の「録音」のラジオボタンをチェックし、「表示するコントロール」のリストから「Line-In」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



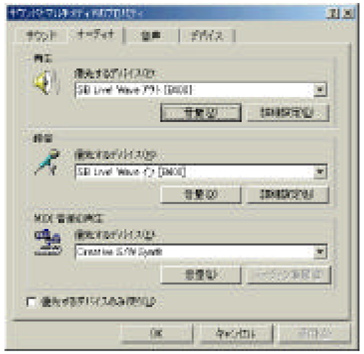
8. [OK]をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「Line-In」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

Windows Meの場合

1. ［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］→［すべてのコントロール パネルのオプションを表示する］の項目をクリックします。



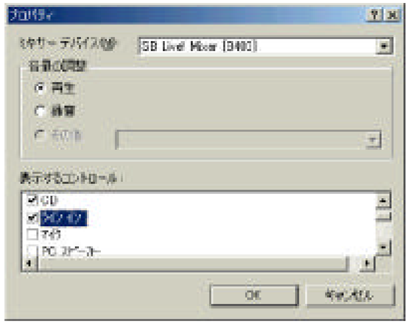
2. ［サウンドとマルチメディア］→［オーディオ］タブをクリックし、「音の再生」の項目の［音量］をクリックします。



3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、［オプション］→［プロパティ］をクリックします。



4. 「表示するコントロール」のリストから「ライン入力」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

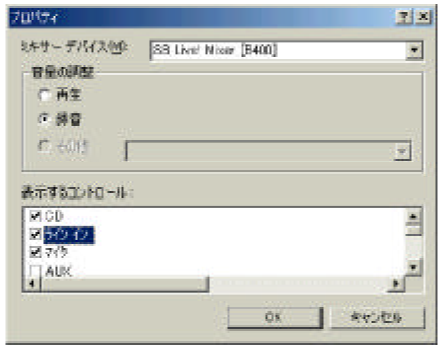


5. ［OK］をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「ライン入力」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

6. 再度、［オプション］→［プロパティ］をクリックします。

7. 「音量の調整」の項目の「録音」のラジオボタンをチェックし、「表示するコントロール」のリストから「ライン入力」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。

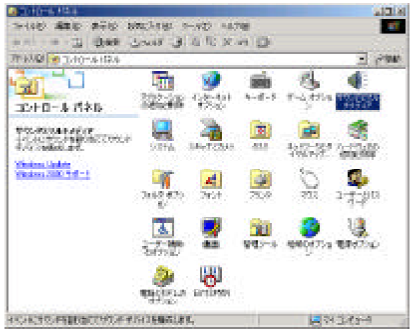
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



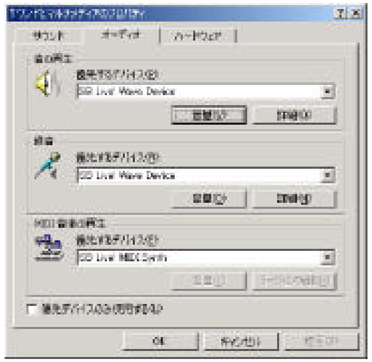
8. ［OK］をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「ライン入力」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

Windows 2000の場合

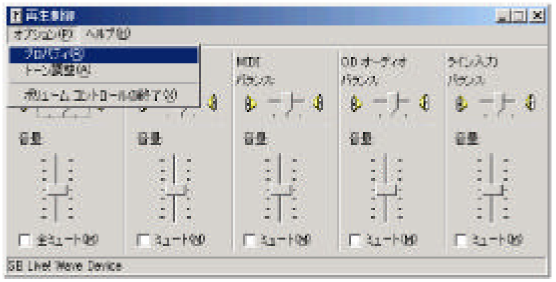
1. [スタート]→[設定]→[コントロール パネル]→[サウンドとマルチメディア]をダブルクリックします。



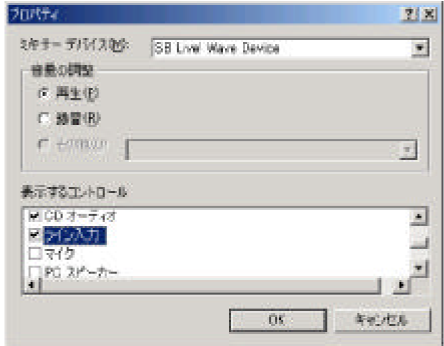
2. [オーディオ]タブをクリックし、「音の再生」の項目の[音量]をクリックします。



3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、[オプション]→[プロパティ]をクリックします。



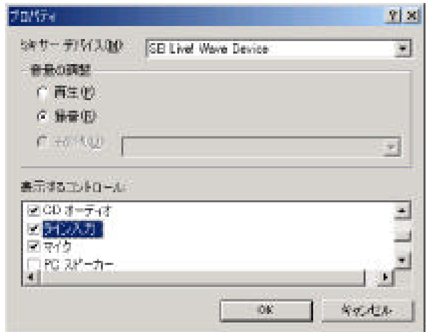
4. 「表示するコントロール」のリストから「ラインイン」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. [OK]をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「ラインイン」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

6. 再度、[オプション]→[プロパティ]をクリックします。

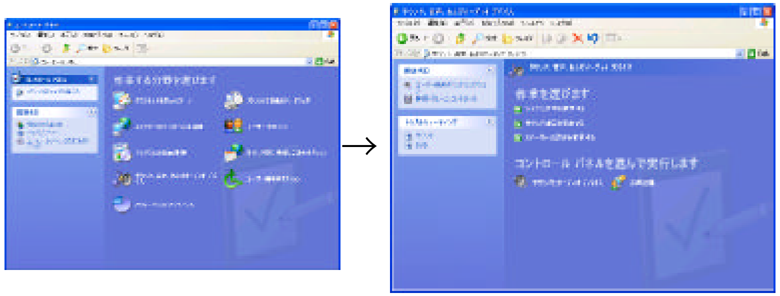
7. 「音量の調整」の項目の「録音」のラジオボタンをチェックし、「表示するコントロール」のリストから「ラインイン」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



8. [OK]をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「ラインイン」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

Windows XPの場合

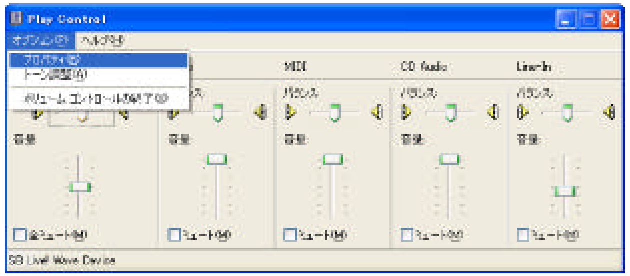
1. ［スタート］→［コントロール　パネル］→［サウンド、音声、およびオーディオ　デバイス］をクリックします。



2. ［サウンドとオーディオデバイス］→［オーディオ］タブをクリックし、「音の再生」の項目の［音量］をクリックします。

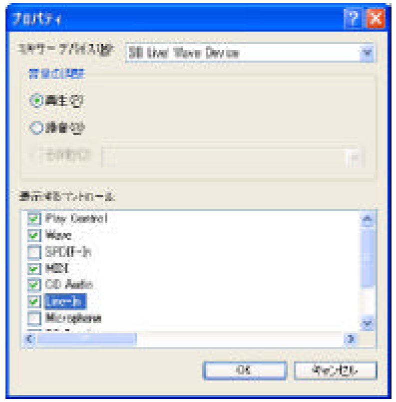


3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、［オプション］→［プロパティ］をクリックします。



ステップ 5 インストール後の確認
サウンドの設定の確認

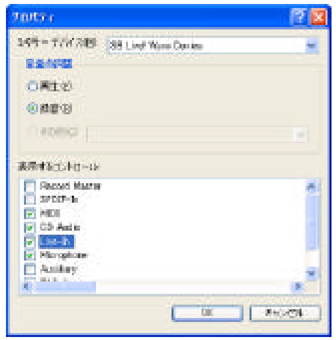
4. 「表示するコントロール」のリストから「Line-In」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. ［OK］をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「Line-In」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

6. 再度、［オプション］→［プロパティ］をクリックします。

7. 「音量の調整」の項目の「録音」のラジオボタンをチェックし、「表示するコントロール」のリストから「Line-In」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



8. ［OK］をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「Line-In」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。

・休止状態の設定の確認

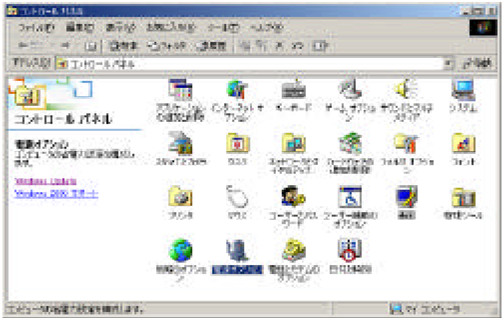
留守録機能(スリープモード)の機能を使うための、休止状態の設定を確認します。

※お使いのパソコンが休止状態をサポートしている必要があります。
※休止状態のサポートついては、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコンの販売元にお問合せください。
※スリープモードはWindows 2000/XPのみ対応しています。

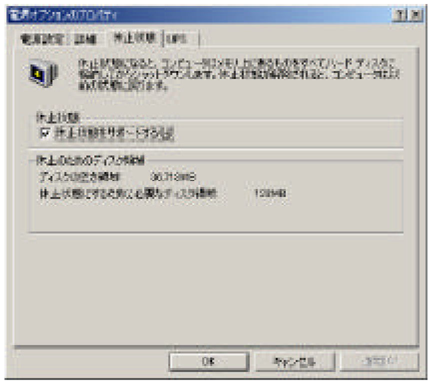
(「留守録機能（スリープモード)」を参照)

Windows 2000の場合

1.　[スタート]→[設定]→[コントロール　パネル]→[電源オプション]をダブルクリックします。



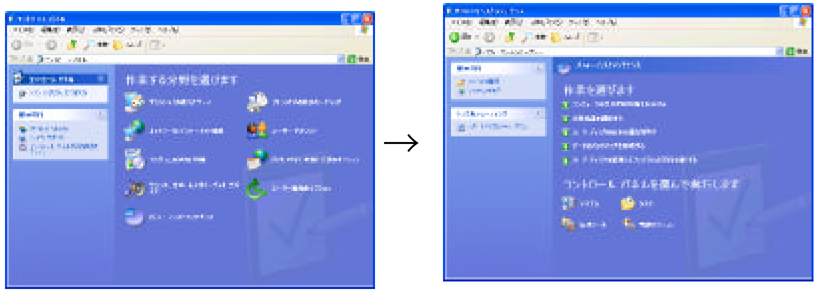
2.　[休止状態]タブをクリックします。



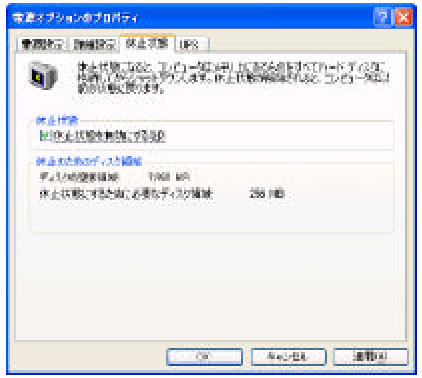
3.　「休止状態」の項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

Windows XPの場合

1.　[スタート]→[コントロール　パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2.　[電源オプション]→[休止状態]タブをクリックします。



3.　「休止状態」の項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。ェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

ステップ 6 アプリケーションのインストール

MonsterTV2とリモコンのアプリケーションをインストールします。
以下の手順に従って、アプリケーションをインストールしてください。

❗アプリケーションをインストールする前に、現在実行している他のアプリケーションをすべて終了させてください。

1. デバイスドライバ / アプリケーションCD-ROM のルートディレクトリにある "MonsterTV.exe" をダブルクリックします。



2. 下の画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。

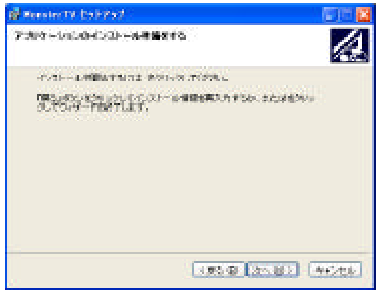


3. アプリケーションをインストールするフォルダを指定します。



「宛先フォルダ」にインストール先に指定されているフォルダが表示されますので、インストール先を変更する場合は[参照] をクリックして、インストールするフォルダを指定し、[次へ] をクリックします。

4. 下の画面が表示されるので[次へ] をクリックします。



5. 下の画面が表示されるので[終了] をクリックします。

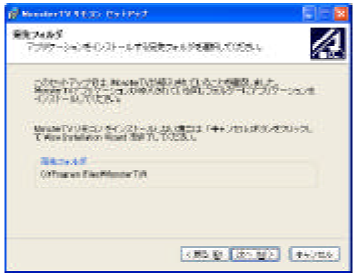


6. 再起動を要求された場合、画面の指示に従って Windows を再起動してください。

7. デバイスドライバ / アプリケーション CD-ROM のルートディレクトリにある "Remokon.exe" をダブルクリックします。



8.　下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



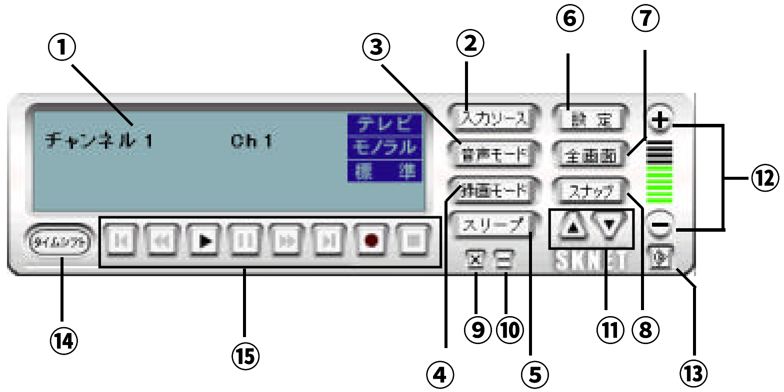
9.　以下の画面が表示されるので[終了]をクリックします



ステップ 7 アプリケーションの設定

アプリケーションの設定方法と基本的な使い方について説明します。

操作パネルについて



①ステータス表示ウィンドウ

チャンネル表示、時間表示、各種設定などの情報を表示します。

②[入力ソース]ボタン

入力ソースを切り替えます。

ボタンをクリックするたびに以下の順番に切り替ります。

テレビ→ビデオ→S ビデオ→ラジオ

現在の入力ソースはステータス表示ウィンドウに表示されます。

③[音声モード]ボタン

ニヶ国語（音声多重）放送の場合、ボタンをクリックするたびにモードが切り替わります。
現在の音声モードはステータス表示ウィンドウに表示されます。

④[録画モード]ボタン

ボタンをクリックするたびに、キャプチャされる動画ファイルの品質を切り替えます。

長時間	：MPEG2 2.097MBps CBR 480×480 ドット（SVCD互換）
標準	：MPEG2 4Mbps VBR 720×480 ドット
高画質	：MPEG2 6Mbps VBR 720×480 ドット
カスタム	：[設定ボタン]→[キャプチャ・タイムシフト]タブのカスタム設定で設定された品質でキャプチャされます。

※音声は16bit 48KHz ステレオの品質になります。

⑤[スリープ]ボタン

留守録機能を使用する場合に、パソコンを休止状態にします。
（留守録機能（スリープモード）」を参照）

⑥[設定]ボタン

設定ウィンドウを開きます。
MonsterTV2の各種設定は、この設定ウィンドウから行います。
（「各種設定について設定」を参照）

⑦[全画面]ボタン

画像表示ウィンドウをウィンドウ表示から全画面表示に切り替えます（画像表示ウィンドウをダブルクリックすることでも全画面表示になります）。
全画面表示中に画面をダブルクリックするとウィンドウ表示に戻ります。

⑧[スナップ]ボタン

静止画をキャプチャします。
[設定ボタン]→[スナップ]タブので設定された画質でキャプチャされます。

⑨クローズボタン

MonsterTV アプリケーションを終了します。

⑩最小化ボタン

操作パネルを非表示にします。
タスクバーにアイコンとして登録されるので、再度操作パネルを表示させる場合には、このアイコンをダブルクリックしてください。

⑪チャンネルボタン

チャンネルを登録されている順に切り替えます。

：次のチャンネルに切り替えます。

：前のチャンネルに切り替えます。

⑫ボリュームコントロールボタン

音量を調節します。

：音量を上げます。

：音量を下げます。

⑬ミュートボタン

音声を消音します。

⑭[タイムシフト]ボタン

タイムシフトモードに切り替ります。
（「タイムシフトを行なう」を参照）

⑮ビデオ操作ボタン

動画ファイルの再生時やタイムシフトモードで映像をコントロールします。

：再生ボタン
キャプチャしたファイルを再生します。

：録画 / 録音ボタン
各入力ソースや設定に応じたフォーマットでキャプチャを行います。

：停止ボタン
再生、録画 / 録音を停止します。

：一時停止ボタン
再生を一時停止します。

：巻き戻しボタン
このボタンのクリック毎に、数秒ずつ映像を巻き戻します。

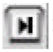
：早送りボタン

このボタンのクリック毎に、数秒ずつ映像を早送りします。

：前ボタン

再生している動画ファイルの開始位置まで戻ります。

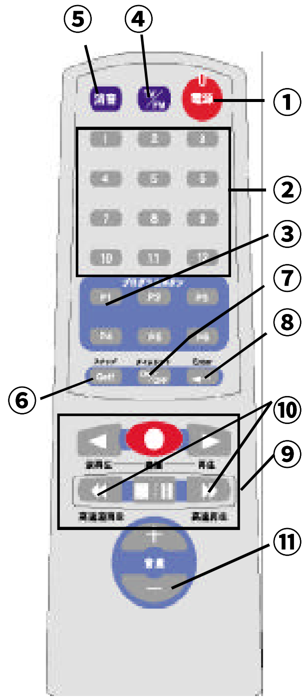
動画ファイルが連続分割で保存されている場合は、前のファイルに戻ります。

：次ボタン

再生している動画ファイルの終了位置までもどります。

動画ファイルが連続分割で保存されている場合は、次のファイルに進みます。

リモコンについて



①電源ボタン

MonsterTV2 アプリケーションの終了

②TV チャンネルボタン

1～12 チャンネルまでのチャンネル切り替え

③プログラムボタン(P1)

MonsterTV2 アプリケーションの起動

④入力ソース切り替えボタン

テレビ・FM ラジオ・S ビデオ・ビデオの切り替え

⑤消音ボタン

消音のオン / オフ

⑥スナップボタン

静止画キャプチャ

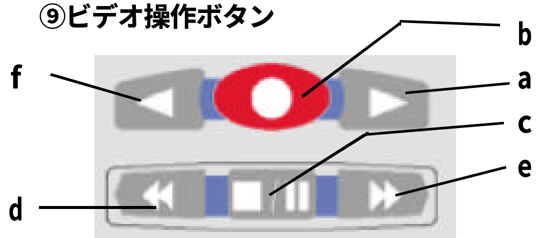
⑦タイムシフトボタン

タイムシフトのオン / オフ

⑧全画面表示ボタン

全画面表示とウィンドウ表示の切り替え

⑨ビデオ操作ボタン



a：再生ボタン
キャプチャしたファイルを再生します。

b：録画 / 録音ボタン
再生、録画 / 録音を開始します。

c：停止ボタン
再生、録画 / 録音を停止します。

d：巻き戻しボタン
数秒ずつ映像を巻き戻します。

e：早送りボタン
数秒ずつ映像を早送りします。

f：前ボタン
再生しているファイルの開始位置まで戻ります。

⑩チャンネル切り替えボタン

「テレビ」「ラジオ」モード時に、チャンネルを登 録されている順に切り替えます。

⑪ボリュームコントロールボタン

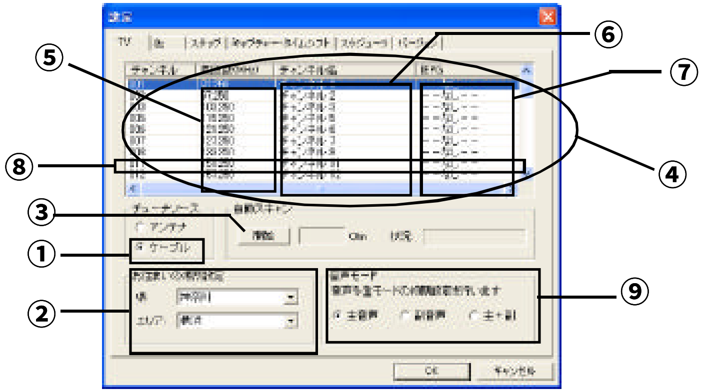
音量を調節します。

各種設定について

**MonsterTV2の各設定はすべて操作パネルの設定ボタンから行います。
各機能のタブを切り替えて設定してください。**

[TV]タブ

入力ソースが「テレビ」の場合に設定できます。
操作パネルの[入力ソース]ボタンで「テレビ」に切り替えてください。



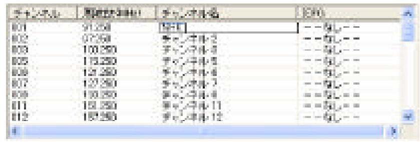
チャンネルの設定

① MonsterTV2 に接続されているテレビアンテナが通常の地上波アンテナの場合は 「チューナソース」の「アンテナ」を、ケーブルテレビをご使用の場合は「ケーブル」のラジオボタンをチェックします。
② 「お住まいの場所設定」の「県:」と「エリア:」 のプルダウンメニューでお住まいの地域を設定します。
③ 「自動スキャン」の[開始]ボタンをクリックすると自動スキャンが始まります。
④ 自動的に受信できる番組がリストに追加されます。
⑤ チャンネルリストの「周波数」の項目をダブルクリックすると、下の画面が表示されます。



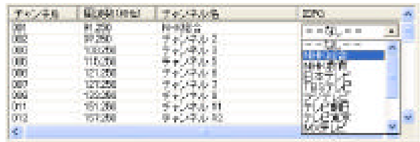
[<<] と[>>] をクリックすると、0.05MHz 単位で周波数の設定を変更することができます。

⑥ チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。



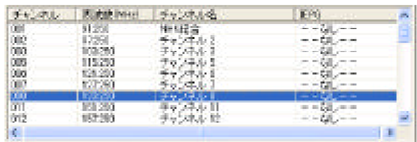
このテキストボックスにチャンネル名を入力してキーボードの「enter」キーを押すと、現在のチャンネル名を変更することができます。

⑦ チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。
対応する放送局名を選択してください。



※「iEPG」のチャンネル名が設定されていないとiEPGを使用して番組を予約することはできません。

⑧ 必要のないチャンネルはリスト上で選択してキーボードの「Delete」キーを押して削除することができます。



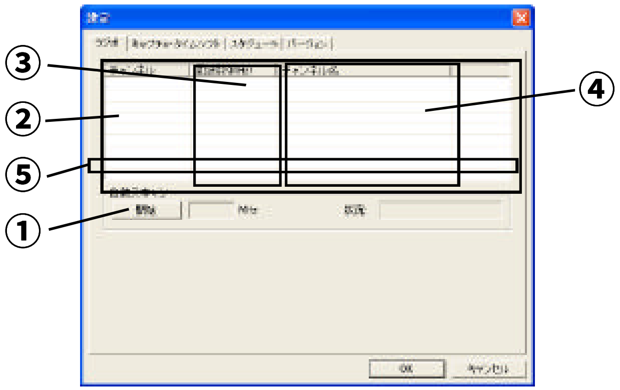
⑨ テレビを表示する場合に優先される音声モードを設定します。
「音声モード」から優先したい音声モードのラジオボタンをチェックします。
※チャンネル毎の設定はできません。

すべての設定が終了したら、[OK]をクリックします。

[ラジオ]タブ

入力ソースが「ラジオ」の場合に設定できます。

操作パネルの[入力ソース]ボタンで「ラジオ」に切り替えてください。



ラジオ放送局の設定

ラジオの放送局を設定します。保存できるラジオ局は最大 10 局です。

① 自動スキャンの[開始]をクリックします。

② 自動的に受信できる番組がリストに追加されます。

③ 「周波数（MHz）」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。
このテキストボックスに周波数を入力してキーボードの「enter」キーを押すと、現在の周波数を変更することができます。
周波数の微調整を行う場合などに使用してください。

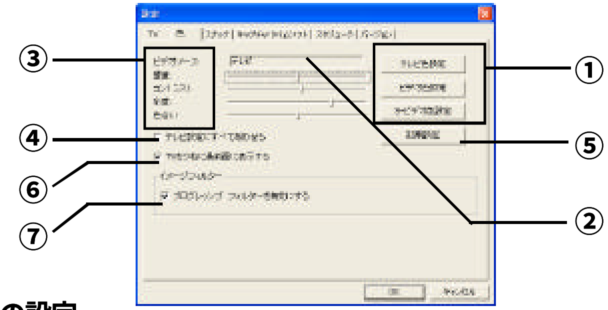
④ 「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。
このテキストボックスにチャンネル名を入力して「enter」キーを押すと、現在のチャンネル名を変更することができます。

⑤ 一定レベル以上の信号の周波数をすべて登録するため、放送されていない周波数が登録される場合があります。
必要のないチャンネルはリスト上で選択してキーボードの「Delete」キーを押して削除することができます。

すべての設定が終了したら、[OK]をクリックします。

[色]タブ

入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「S ビデオ」の場合に設定できます。
表示およびキャプチャ時の画面表示色の設定や、プログレッシブフィルターの設定をします。
表示色の設定は各入力ソース毎にそれぞれ設定することができます。



色の設定

① 色の設定を行う入力ソースを選択します。
それぞれ、[テレビ色設定]、[ビデオ色設定]、[S- ビデオ色設定]をクリックすることで　選択できます。

② 現在変更できる入力ソースは、「ビデオソース」の項目に表示されます。

③ 「輝度:」、「コントラスト:」、「彩度:」、「色合い:」のそれぞれの項目のスライドバーで調整を行います。

④ 「テレビ設定にすべてあわせる」のチェックボックスにチェックすることで、他のソースの設定をテレビの色の設定に合わせることができます。
※この項目にチェックをするとチェックをはずしても元の設定には戻りません。その場合は再度設定を行ってください。

⑤ 色の設定を初期化したい場合は、[初期化]をクリックすることで、すべての入力ソースの設定を初期化することができます。

⑥ 「TV をつねに最前面に表示する」のチェックボックスにチェックすることで、MonsterTV2 の画像表示ウィンドウが他のアプリケーションのウィンドウで隠れないようにします。

イメージフィルターの設定

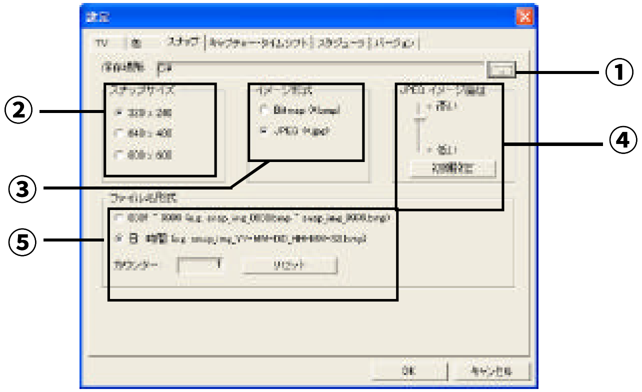
プログレッシブフィルター（画像補完機能）のオン / オフを設定します。
この機能を使用することで、動きの速い映像でのギザギザなどを目立たなくすることができます。

⑦ 「イメージフィルター」の「プログレッシブ　フィルターを有効にする」のチェックボックスをチェックすることでプログレッシブフィルターの機能をオンにします。

すべての設定が終了したら、[OK]をクリックします。

[スナップ]タブ

**入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「S ビデオ」の場合に設定できます。
操作パネルの[スナップ] ボタンをクリックした場合にキャプチャされる画像ファイルの設定をします。**



①保存場所
画像ファイルの保存場所を[. . .] をクリックして設定します。

②スナップサイズ
画像サイズをラジオボックスをチェックして設定します。

③イメージ形式
保存される画像ファイルのファイル形式をラジオボックスをチェックして設定します。

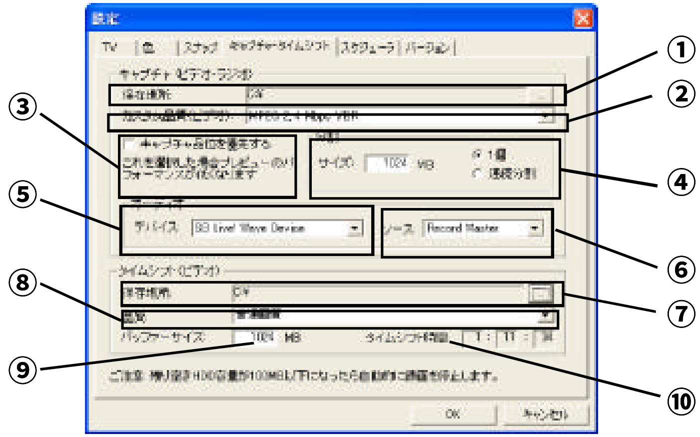
④ JPEG イメージ品位
保存した場合の画像品位をスライドバーで設定します。
高いにするほど画像品位は上がりますが、ファイルサイズは大きくなります。
[初期設定] をクリックすることで、この設定を初期設定に戻すことができます。

⑤ファイル名形式
画像ファイルに自動的につけられるファイル名を設定します。
数字での連番形式か日時のどちらかをラジオボックスをチェックして設定します。
数字での連番形式に設定した場合、「カウンター:」にカウントされている番号がファイル名につけられます。
[リセット] をクリックすることで、カウントを初期値に戻すことができます。

すべての設定が終了したら、[O K] をクリックします。

[キャプチャ・タイムシフト]タブ

動画とラジオのキャプチャおよびタイムシフトの設定をします。



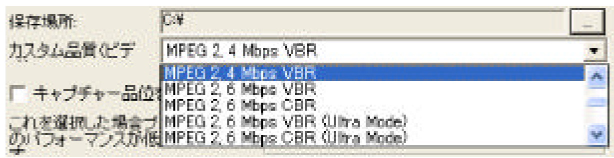
キャプチャ（ビデオ・ラジオ）

①保存場所

キャプチャされたファイルの保存場所を[. . .] をクリックして設定します。

②カスタム品質

操作パネルの[録画モード] ボタンで「カスタム」を選択した場合の画像品質（フォーマット）をプルダウンメニューから選択します。



設定できるフォーマットは以下の通りです。

VCD
SVCD
DVD
DVD （HQ Ultra Mode）
MPEG 2, 4 Mbps VBR
MPEG 2, 6 Mbps VBR
MPEG 2, 6 Mbps CBR
MPEG 2, 6 Mbps VBR （Ultra Mode）
MPEG 2, 6 Mbps CBR （Ultra Mode）
MPEG 2, 6 Mbps VBR （HQ Ultra Mode）
MPEG 2, 6 Mbps CBR （HQ Ultra Mode）
MPEG 2, 8 Mbps VBR
MPEG 2, 8 Mbps CBR
MPEG 2, 8 Mbps VBR （Ultra Mode）
MPEG 2, 8 Mbps CBR （Ultra Mode）
MPEG 2, 8 Mbps VBR （HQ Ultra Mode）
MPEG 2, 8 Mbps CBR （HQ Ultra Mode）

※VCD、SVCD、DVDは各標準フォーマットに設定されます。
その他の設定は表示に準じた内容のフォーマットに設定されます。
※VBR（Variable Bit Rate）：映像データ量の増減に合わせてビットレートを変化させて圧縮します。
※CBR（Constant Bit Rate）：映像データ量にかかわらず、一定のビットレートで圧縮します。
※VBR（Ultra Mode）では、画質を最優先に圧縮させるため、キャプチャ中の表示画面が制限されます。
※HQ （Ultra Mode）と表示されているフォーマットでは、Pentium4 2GHz以上とUltraDMA100以上の十分な空き容量のあるHDDが必要です。
※ご使用のパソコンの環境によっては、選択されたフォーマットでキャプチャできない場合があります。

●ラジオのフォーマットはビットレート128kbps、サンプリングレート16bit、44.1KHzステレオのWMA形式です。

③キャプチャ品位を優先する

この項目をチェックすると、キャプチャ時にパソコンのキャプチャ作業負担を減らすために表示画像の品質を落とします。
キャプチャが正常にできず、作成されたMPEGファイルにコマ落ちなどが発生する場合にチェックしてください。

④分割

長時間の連続録画やCDなどデジタルメディアに保存する場合、ファイルサイズを指定することができます。

サイズ

ファイルサイズの数値をMB単位でテキストボックスに直接入力します。
※OS、ファイルシステム、ハードディスクの残り容量など、環境により設定できるファイルサイズに制限があります。

1個

この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に録画を終了します。

連続分割

この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に次のファイルを作成し録画を続行します。

オーディオ

⑤デバイス

キャプチャ、およびタイムシフト時に使用するサウンドデバイスを設定します。パソコンに複数のサウンドデバイスがある場合は、プルダウンメニューからお使いのサウンドデバイスを選択します。

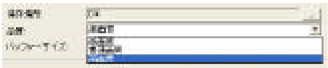
⑥ソース

MonsterTV2が使用するサウンドデバイス側の音声入力ソースを設定します。
「ラインイン」「LINE IN」など、MonsterTV2が使用するソースを、プルダウンメニューから選択します。

タイムシフト（ビデオ）

⑦保存場所
タイムシフト用の一時ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

⑧品質



タイムシフト時の画像品質（フォーマット）をプルダウンメニューから選択します。

設定できるフォーマットは以下の通りです。

高画質
MPEG2 4Mbps 480 × 480 ドット
普通画質
MPEG2 2Mbps 352 × 240 ドット
低画質
MPEG1 1.15Mbps 320 × 240 ドット
※音声は16bit 48KHz ステレオです。

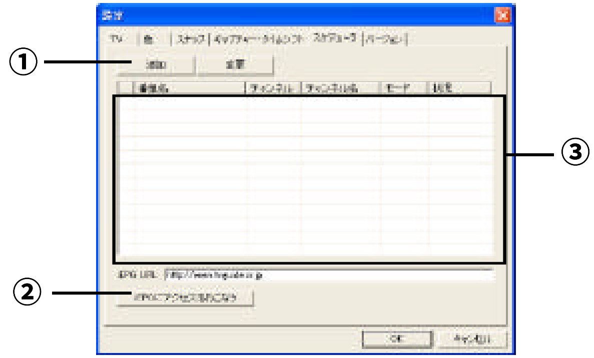
⑨バッファーサイズ
タイムシフト用の一時ファイルの最大サイズの数値を、MB 単位で直接入力します。

⑩タイムシフト時間
設定された品質とバッファーサイズをもとに、タイムシフト用に録画しておける時間が表示されます。

すべての設定が終了したら、[OK]をクリックします。

[スケジューラ]タブ

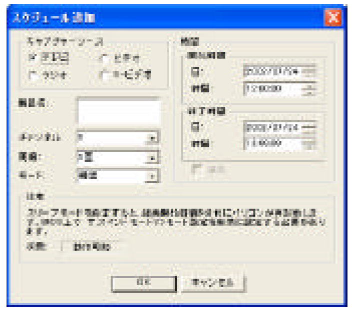
MonsterTV2 の録画予約にはスケジューラから手動で指定する方法と、iEPG に対応したインターネット上のホームページから予約する 2 種類の方法があります。



スケジューラから設定する場合

録画・録音設定をスケジューラから直接設定する方法です。
ケーブル TV やラジオなど、iEPG で設定できない場合はこの方法で設定してください。

①[追加]をクリックすると、スケジュール追加ウィンドウが表示されます。



・スケジュール追加ウィンドウでの設定項目

キャプチャーソース
録画／録音したい入力ソースのラジオボタンをチェックします。

番組名
番組名を入力します。

チャンネル
録画／録音したいチャンネルをプルダウンメニューから選択します。

周期
この録画・録音を実行する周期をプルダウンメニューから選択します。
1回　：設定した予約を1回だけ実行します。
毎週　：設定した予約を毎週実行します。
毎日　：設定した予約を毎日実行します。

開始時間
録画／録音を開始する日時を↑↓ボタンをクリックして設定します。

終了時間
録画／録音を終了する日時を↑↓ボタンをクリックして設定します。

モード
予約で録画される動画ファイルの品質をプルダウンメニューから選択します。

深夜
予約録画中に日付変更が起きるような時間設定の場合にチェックします。
※「毎週」と「毎日」の場合のみ設定可能です。「1日」の場合は設定の必要はありません。

各項目を設定して[OK]をクリックすると予約リストに追加されます。

iEPGインターネット番組ガイドから設定する場合

iEPGに対応したインターネット上の番組ガイドから予約ボタンをクリックするだけで簡単に録画の予約をすることができます。

②[iEPGにアクセスする]をクリックすると、「iEPG URL:」の項目に設 定されたwebアドレスに接続します。

表示されたiEPG対応番組表の「予約」をクリックすると、予約ファイルがダウンロードされ、予約リストに追加できます。

※iEPG対応番組表のホームページにアクセスするには、インターネットに接続できる環境が必要です。
※iEPGを使用してインターネットのホームページから番組を予約するには、テレビのチャンネルリストの「iEPG」の項目が設定されていないと、予約することができません。
※初期設定では「iEPG URL：」の項目にインターネットTVガイド（http://www.tvguide.or.jp）が登録されています。他のページに変更する場合は、「iEPG URL:」の項目にそのページのアドレスを入力してください。

・予約内容を変更する

設定した予約内容を変更します。

③予約リストから変更したい番組予約を選択し、[変更]をクリックしてください。

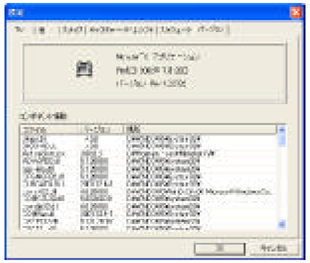
・予約リストから予約番組を削除する

予約リストから、削除したい番組予約を選択し、キーボードか「Delete」キーを押してください。

すべての設定が終了したら、[OK]をクリックします。

[バージョン]タブ

現在インストールされているMonsterTVアプリケーションのバージョンを表示します。



※画面写真と実際の画面表示の内容は異なる場合があります。

・アプリケーションの操作方法

MonsterTV2のアプリケーションの操作方法を説明します。
※操作の前に、各入力ソースでのチャンネル設定を行っておいてください。

テレビのチャンネル設定

操作パネルの[設定]→[TV]タブでチャンネルの設定をします。
（[TV]タブ」を参照）

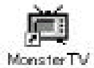
ラジオのチャンネル設定

操作パネルの[設定]→[ラジオ]タブでチャンネルの設定をします。
（[ラジオ]タブ」を参照）

ステップ８　アプリケーションの操作

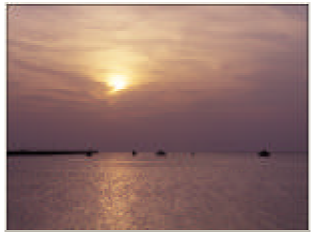
各種操作について

起動と終了

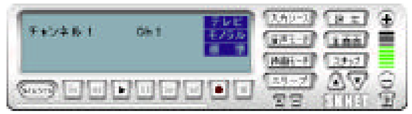


デスクトップ上の[MonsterTV]アイコンをダブルクリック、または、[スタート]→[プログラム]（Windows XPでは[すべてのプログラム]）→[MonsterTV]→[MonsterTV]アイコンをクリックすることで、MonsterTVアプリケーションが起動します。

MonsterTVアプリケーションが起動すると、実際の画像を表示する「画像表示ウィンドウ」と「操作パネル」が表示されます。
終了する場合は、操作パネルのクローズボタンをクリックします。



画像表示ウィンドウ
（上の画像ははめ込み画面です）



操作パネル

テレビ / ビデオを見る



①操作パネルの[入力ソース] ボタンをクリックして、見たい入力ソースに設定します。

②テレビの場合、操作パネルのチャンネルボタンで見たいチャンネルを選択します。

③「画像表示ウィンドウ」の右上隅③をドラッグしたままマウスカーソルを移動すると、4 :3 の縦横比を維持しながら画面サイズを変更できます。

④「画像表示ウィンドウ」の左上隅④をドラッグしたままマウスカーソルを移動すると、16 :9 の縦横比を維持しながら画面サイズを変更できます。

⑤「画像表示ウィンドウ」をダブルクリックするか[全画面] ボタンをクリックするとフルスクリーン表示にする事ができます。

画面を再度ダブルクリックするとウィンドウ表示に戻ります。



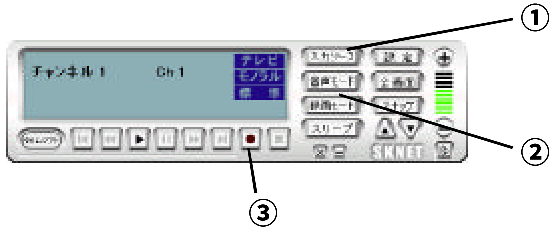
※キャプチャ時に画面がスムーズに表示できない場合や、キャプチャした動画ファイルを再生した場合にコマ落ちが発生した場合など、プログレッシブ・フィルタの使用を止めることで現象を改善できる場合があります。
(「イメージフィルタの設定」を参照)

テレビ / ビデオの録画する

①操作パネルの[入力ソース] ボタンをクリックして、録画を行いたい入力ソースに設定します。

②操作パネルの[録画モード] ボタンをクリックして、キャプチャされる動画ファイルの品質を設定します。

③操作パネルの録画 / 録音ボタンをクリックします。



※録画されたファイルの保存場所や品質などの詳細な設定は操作パネルの[設定]→[キャプチャ･タイムシフト]タブで行います。
※録画ファイルに関して、詳しくは[キャプチャ・タイムシフト]タブの項目を参照してください。

FM ラジオを聴く

①操作パネルの[入力ソース] ボタンをクリックして、「ラジオ」に設定します。

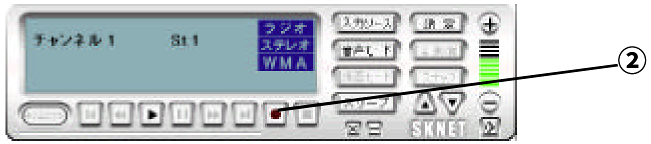
②操作パネルのチャンネルボタンで聴きたいチャンネルを選択します。



FM ラジオを録音する

①操作パネルの[入力ソース] ボタンをクリックして、「ラジオ」に設定します。

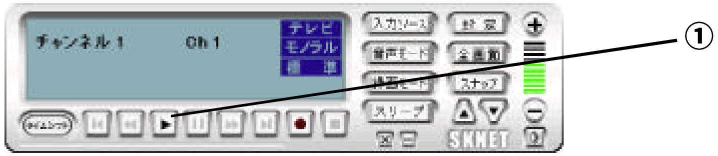
②操作パネルの録画 / 録音ボタンをクリックします。



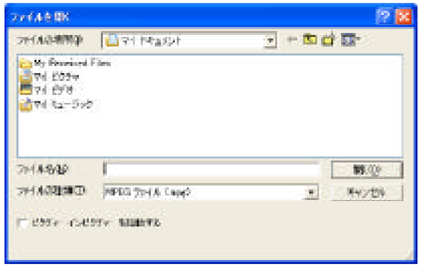
※録音されたファイルの保存場所などの細かな設定は操作パネルの[設定]→[キャプチャ･タイムシフト]タブで行います。
※録画ファイルに関して、詳しくは[キャプチャ・タイムシフト]タブの項目を参照してください。
※録音されたデータは、サンプリングレート 16bit、44.1KHz、128kps ステレオの wma 形式になります。

録画 / 録音したファイルを再生する

①操作パネルの再生ボタンをクリックします。



②下の画面が表示されるので、再生したいファイルを指定し、[開く] をクリックします。



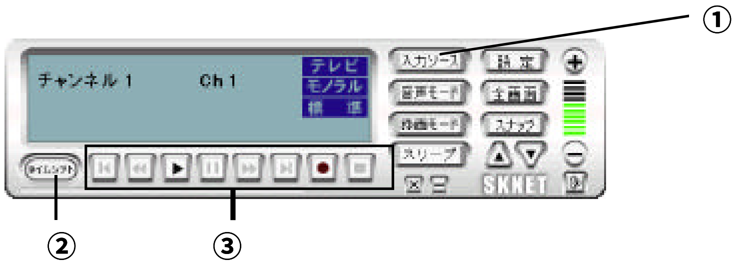
タイムシフトを行なう

キャプチャしながら再生することで、見ているテレビ / ビデオを一時停止、巻戻し、スキップなど自在に操作することができます。

①操作パネルの [入力ソース] ボタンをクリックして、タイムシフトを行いたい入力ソースに設定します。

②操作パネルの [タイムシフト] をクリックします。

③タイムシフトがスタートします。
ビデオ操作ボタンで再生：一時停止：巻き戻しなどの操作が可能になります。



※タイムシフト用一時ファイルの保存場所や品質などの細かな設定は操作パネルの[設定]→[キャプチャー・タイムシフト]タブで行います。

（[キャプチャー・タイムシフト] タブ」を参照）

ピクチャー・イン・ピクチャー

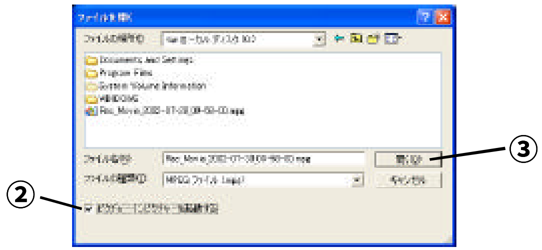
録画ファイルの再生時、フルスクリーン表示状態でマウスを右クリックすると、320 × 240 ドットのライブウィンドウが表示され、このウィンドウでテレビを見ることができます。

このウィンドウはドラッグ・アンド・ドロップで自由に表示位置を変更できます。

①操作パネルの再生ボタンをクリックします。



②下の画面が表示されるので、「ピクチャーインピクチャーを起動する」のチェックボックスをチェックします。



③再生したいファイルを指定し、[開く] をクリックします。

④ TV スクリーンをダブルクリック、または [全画面] ボタンでフルスクリーン表示にします。

⑤「画像表示ウィンドウ」をマウスの右ボタンでクリックするとライブテレビの画面が表示されます。

⑥ライブウィンドウ以外の画面をもう一度を右クリックするとライブ画像は消えます。

予約録画 / 録音をする

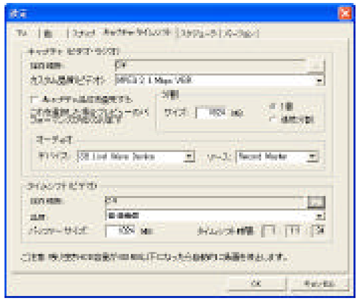
スケジューラを使って番組の予約録画 / 録音をすることができます。

①操作パネルの [入力ソース] をクリックして、予約を行いたい入力ソースに設定します。

②操作パネルの [設定] →[スケジューラ] を開きます。

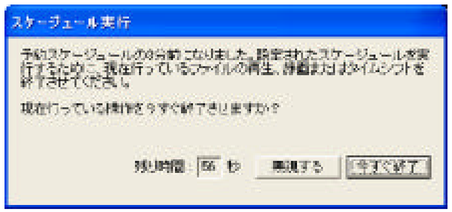


↓



※予約開始時間の直前に、再生・録画・タイムシフトなどの操作を行わないでください。

予約開始時間の 3 分前に再生・録画・タイムシフトなどの操作を行なっていた場合、下の警告メッセージが表示されます。

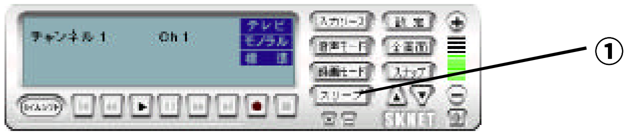


現在の操作を続行する場合は [無視する] を、終了させる場合は [今すぐ終了] をクリックしてください。
どちらもクリックしないで 1 分間経つとこのウィンドウは自動的に閉じられ、現在の操作が続行されます（そのまま操作を続けていると、予約録画は実行されません)。

留守録画機能（スリープモード）

お使いのパソコンが休止状態に対応している場合、操作パネルの [スリープ] ボタンをクリックしてパソコンを休止状態に移行させることができます。
この状態で予約された録画 / 録音開始時間の 5 分前になると、自動的に休止状態から復帰し、録画 / 録音を開始します。

①録画 / 録音の予約が設定されている状態で、操作パネルの [スリープ] をクリックします。



※スリープモードはWindows 2000/XPのみ対応しています。
※休止状態をサポートする全ての環境での動作を保障するものではありません。
※録画終了後、自動的に休止状態にはなりません。

付属ソフトに関して

添付のデバイスドライバ/アプリケーションCD－ROMにはユーリードシステムズ株式会社のビデオ編集ソフト「Ulead VideoStudio 6 SE DVD」が収録されています。

Ulead VideoStudio 6 SE DVDの特徴

・ステップ・バイ・ステップの簡単な操作で本格的なビデオ編集ができます。
・DVD・VCD・SVCDなどのオーサリングが可能です。
VideoCDならではのメニューやジャンプなど、様々なオーサリングが簡単に行えます。

「Adobe Acrobat Reader 5.05」のインストール

「Ulead VideoStudio 6 SE DVD」のユーザーズガイドを閲覧するためには、「Adobe Acrobat Reader 5.05」がインストールされている必要があります。

1. デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMの「UVS\Document\Acrobat\Japanese」フォルダ内の「ar505jpn.exe」アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールします。
2. 「UVS\Document\Manual\Japanese\VStudio6_00EM.pdf」フォルダ内の「Guide.pdf」をダブルクリックすることで、ユーザーズガイドを閲覧できます。

「Ulead VideoStudio 6 SE DVD」のインストール

1. デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMの「UVS」フォルダ内の「Setup.exe」 アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールします。
2. 操作方法など、詳しくは付属のPDF形式マニュアル「Guide.pdf」を参照してください。

Video Studioに関するご質問およびお問い合わせは下記ホームページおよび「Ulead VideoStudio 6 SE DVD」ユーザーズガイドを参照してください。

ユーリードシステムズ株式会社ホームページアドレス
http://www.ulead.co.jp

困ったときに

Q：MonsterTV2の取り付け後、パソコンが起動しない。

A1: MonsterTV2本体が確実にパソコンのPCIスロットに正しく取り付けられているかを確認して下さい。

A2: パソコンのBIOSおよび取り付けられているすべての増設機器のドライバを最新版にアップデートしてください。
BIOSおよび各増設機器のドライバについては、それらの製造メーカーや販売代理店にお問い合わせください。

A3: MonsterTV2の使用しているIRQが他のデバイスと共有されていると正常に起動しない場合があります。
MonsterTV2が取り付けられているPCIスロットを変更するなど、使用するIRQを変更してください。

A4: お使いのマザーボードのチップセットにIntel互換チップセット（VIA Apolloシリーズ、SISなど）が使用されていると、一部正常に動作しない場合があります。
最新のドライバやBIOSなどが配布されていないか確認してください。

A5: 弊社ホームページから、MonsterTV2の最新版のドライバやアプリケーションがダウンロードできます。
ご使用のドライバやアプリケーションよりも新しいバージョンが公開されてないか、確認してください。

Q：MonsterTVアプリケーションが正常に起動しない。

A1: MonsterTV2のドライバが正常にインストールされているか、デバイスマネージャからドライバの状態を確認してください。
デバイスマネージャにドライバが表示されていなければ、「不明なデバイス」、「!」や「?」マークで表示されているデバイスがないか確認してください。
もしある場合は、一旦削除し、再起動後に再度ドライバをインストールしてください。

A2: MonsterTV2本体が確実にパソコンのPCIスロットに正しく取り付けられているかを確認して下さい。

Q ： MonsterTV2アプリケーションを起動してもTVが映らない。

A1:　TV アンテナを通常のテレビなどに接続して電波が正常に受信できているか確認してください。

A2:　TV アンテナの接続状態を確認してください。

A3:　MonsterTV2 は 256 色表示に対応していません。
Windows の画面の色の設定を High　Color(16 ビット)以上に設定してください。

A4:　お使いのパソコンで使用しているビデオカードが S3 社 Savage4 チップを使用している場合、正常に動作しない場合があります。
パソコンまたはビデオカードの製造元から最新版のドライバを入手してください。

A5:　お使いのパソコンのビデオカードが DirectX に対応しているか確認してください。
また、使用しているビデオカードのドライバが、お使いのパソコンにインストールされている DirectX に対応しているか、併せて確認してください。
※DirectXの最新バージョンはMicrosoftのホームページやパソコン関係の雑誌に付属しているCD-ROMなどからも入手できます。

Q ： テレビの音声が出ない。

A1:　MonsterTV2 の Line Out 端子とパソコンのサウンドカードの Line　In 端子が付属のケーブルで正しく接続されているか確認してください。

A2:　サウンドカードの設定を再度確認してください。
アプリケーションなどをパソコンにインストールするとサウンドカードの設定が変更されることがあります。

A3:　外部スピーカーを直接 MonsterTV2 の Line　Out 端子に接続し、音声が出るか確認してください。
これで音声が正常に出力される場合は、お使いのサウンドカードの Line In 端子が正常に動作していない可能性がありますので、こちらを確認してください。

A4:　Windows に標準で付属しているサウンドレコーダーを使用して音声が正常に録音できるか確認してください。
サウンドレコーダなどで Line　In の音声を録音できない場合はお使いのサウンドカードをお調べください。

Q ：キャプチャしたMPEGファイルを再生すると音声が聞こえない。

A ：　操作パネルの[設定]→[キャプチャー・タイムシフト]タブの「オーディオ」の項目にある「デバイス」と「ソース」の設定を確認してください。
「ソース」の設定が「Line-in」など、MonsterTV と接続されているサウンドカードの入力ソースに設定されていないと録画したファイルに音声が記録されません。
(「[キャプチャー・タイムシフト]タブ」を参照)

Q ：キャプチャしたMPEGファイルを再生するとコマ落ちする、または再生できないなど、正常にキャプチャできない。

A1:　操作パネルの[設定]→[キャプチャー・タイムシフト]タブの「キャプチャ品位を優先する」をチェックしてください。
([キャプチャー・タイムシフト]タブ」を参照)

A2:　ハードディスクへの書き込みスピードおよび CPU 処理速度が追いつかない可能性があります。
キャプチャ時の画面サイズおよび色数、フレームレートを小さくしてください。
※SCSI-2/3やUltra-ATA66/100など高速、大容量なハードディスクの使用を推奨します。

A3:　ハードディスクの空き容量が少ないと正常にキャプチャできません。
ハードディスクの空き容量が十分にあるか確認してください。
※一般にキャプチャするファイル容量の1.5～2倍の空き容量が必要です。

A4:　ハードディスクの DMA の設定を確認してください。
(「ハードディスクの DMA 設定について」を参照)

Q：MonsterTV2アプリケーションとドライバをアンインストールしたい。

A:　[スタート]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]（または[プログラムの追加と削除]）→「インストールと削除タブ」から「MonsterTV」を選択し、[削除]をクリックします。
次にドライバを削除します。
付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMの中から"vmDevRmv.exe"をダブルクリックし、「MonsterTV　ドライバ削除ユーティリティ」を起動します。
ユーティリティの手順に従い、[デバイス　マネージャ]から「MonsterTV Tuner」と「MonsterTV Video Capture Device」を削除します。
その後、ユーティリティの　[削除]をクリックしてください。
「状態」の表示が「消去完了」となったら、ユーティリティの[終了]をクリックするか「再起動」をクリックしてください。
※ハードディスク内に「MonsterTV」フォルダが残ることがありますが、Windows動作上特に問題ありません。必要なければ個別に削除してください。

Q：MonsterTVアプリケーションおよびドライバをアップデートしたい。

A:　ドライバおよびアプリケーションの最新版は、弊社ホームページよりダウンロードできます。
インストール手順や変更内容などは、弊社ホームページからダウンロードしたファイルに付属の「お読みください」などを参照してください。

●前記項目を確認しても症状改善されない場合

1.　パソコンにセットされているビデオカードをのぞくすべてのデバイスを取りはずします。
※サウンドカードやLANカードがマザーボードに直接搭載されている場合（オンボードの場合）、BIOS設定、またはマザーボードのジャンパーピンでDisabled（使用しない）に設定してください。

設定方法はマザーボードおよびBIOSによって異なりますので、お使いのパソコン、またはマザーボードの取り扱い説明書を参照してください。
弊社サポートセンターではマザーボードおよびBIOSの設定に関するご質問には一切お答え致しかねます。

2.　MonsterTV2のみをパソコンのPCIスロット1から順番にセットし、MonsterTV2が正常に動作するスロットを確認してください。
※AGP接続のVGAカードを使用している場合、マザーボードの仕様により複数のPCIスロット（スロット1と4など）がAGPスロットとIRQを共有することがあります。
スロットを移動してからWindows上でIRQの使用状況を確認してください。
（「IRQの確認」を参照）

3.　取り外したデバイスを1つずつ取り付け、正常な動作を確認してください。

製品に関する情報

よくあるお問い合わせや最新版のドライバなど、
製品に関する最新の情報は、弊社ホームページに随時掲載しています。
是非1度ご覧ください。

ホームページアドレス　http://www.sknet-web.co.jp

●ユーザー登録について

MonsterTV2のユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要となります。
ユーザー登録をされていない場合、サポートをお断りする場合もございます。
ご了承の上、ぜひご登録ください。
ユーザー登録は弊社ホームページより登録できます。もしくは製品に添付されているユーザー登録はがきに必要事項をご記入の上、50円切手を貼って投函してください。

●サポートセンター

MonsterTV2の製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記までお電話またはFAXでご連絡ください。
※お問い合わせの内容によっては、ご返答に多少お時間をいただく場合がございます。ご了承ください。

TEL　045-470-3973　月～金　13：00～17：00（祝祭日を除く）
FAX　045-470-3609　24時間受け付けいたします

サポートセンターにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記内容を予めご確認ください
◎お客様のお名前・ご住所・郵便番号・連絡先のお電話番号およびFAX番号。
◎ご使用の弊社製品名（名称：MonsterTV2　型式：SK-MOTV2 とお伝えください）
◎ご使用のパソコン本体メーカー・名称・型式・年式
メーカー：　名称：　型名：　年式：
◎ご使用のWindows（OS）　98SE：Me：2000：XP
◎ご使用のパソコンに接続されている周辺機器の名称・メーカー・型式
メーカー：　型名：　ドライバVer：
メーカー：　型名：　ドライバVer：
メーカー：　型名：　ドライバVer：
◎症状（表示されるエラーメッセージの内容、現象、現象の起こる手順、など出来るだけ詳細に）

自作パソコンをご使用の場合は下記項目も合わせてお知らせください。
◎使用中のマザーボードメーカー・名称/型名・チップセット・BIOSのバージョン
メーカー：　名称：　型名：
チップセット：　BIOS Ver：

◎ビデオカードのメーカー・型名・現在使用されているデバイスドライバのバージョン
メーカー：　型名：　ドライバ：Ver
メーカー：　型名：　ドライバ：Ver

エスケイネット株式会社
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜3F

本書に掲載されている内容は2002年8月現在のものです。改善のために予告なく変更する場合があります。ご了承ください。